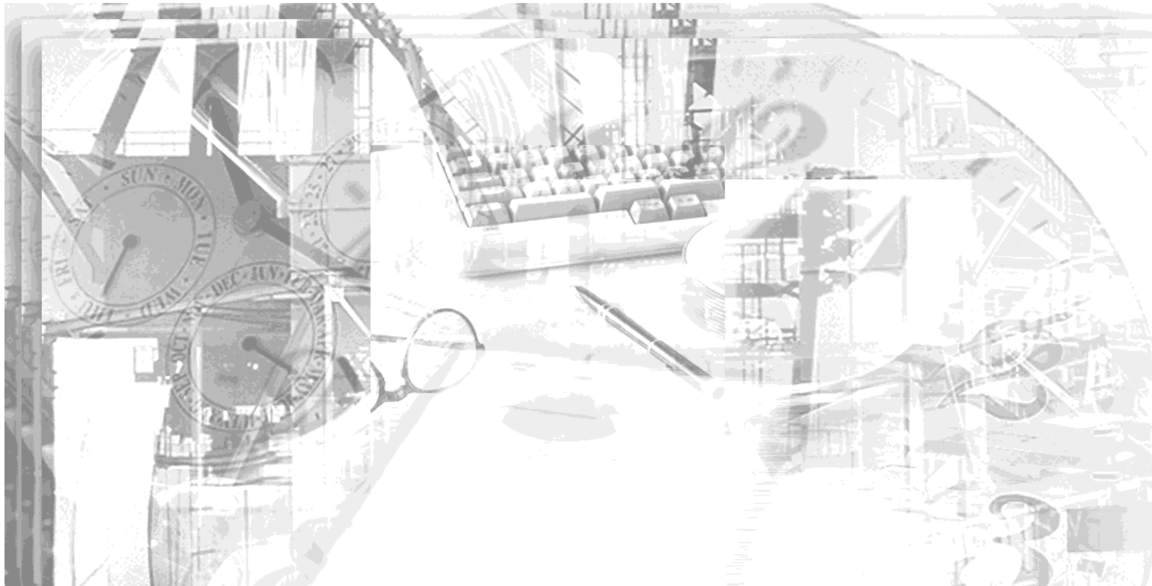
Offirio

EPSON

LP-9500C / LP-9500CZ

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（プリンタ活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4044551-00
F04

マニュアルの構成

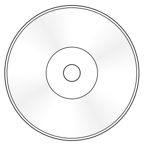
本製品には、次の5種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●開梱と設置作業を行われる方へ
同梱品や保護材の情報および設置方法について記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

●スタートアップガイド（本書）
本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

●クイックガイド
日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。プリンタ本体に貼付してお使いください。

●ユーザーズガイド
本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。



●プリンタ活用ガイド
知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから呼び出すことができる、プログラム形式でご提供しています。

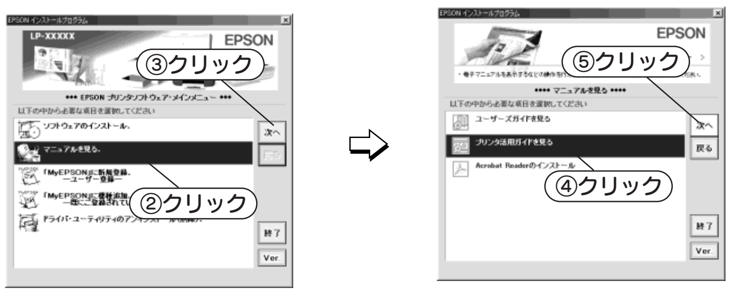


プリンタ活用ガイドを見るには

プリンタ活用ガイドは、添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

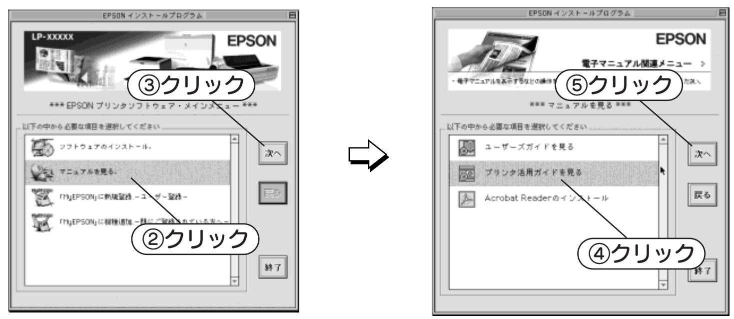
Windows

①CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。



Macintosh

①CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。



マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、88ページの「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速めることができます。また、印刷ミスをなくすこともできます。そんなお得な情報を「プリンタ活用ガイド」でご案内しています。

用紙を有効に使いたい
1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

印刷ミスをなくしたい
印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

拡大・縮小をプリンタでしたい
たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

文書とマークを重ねて印刷したい
ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れてはいけないことを示しています。
	この記号は、製品を水に濡らしてはいけないことを示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま使用しない • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。

⚠警告

電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります。（本機の定格電流は 100V/14.0A です。）定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。

表示されている電源（AC100V、15A）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
（本機の定格電流は 100V/14.0A です）

アースを接続しない状態で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。
ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

⚠警告

添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

消耗品（ET カートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本機は重いので（消耗品を含み LP-9500C の場合は約 49kg、LP-9500CZ の場合は約 57kg）、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。
必ず 3 人以上で運んでください。

⚠注意

本機の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

本機を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

⚠注意

インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。

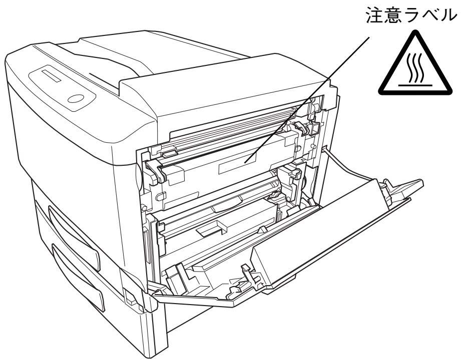
オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

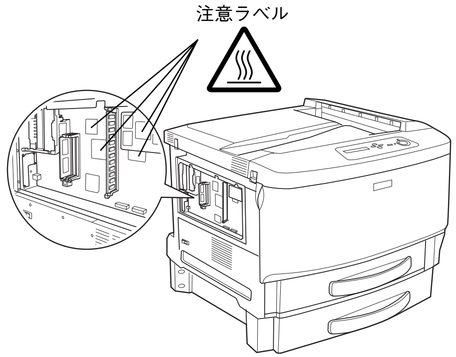
印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

使用中に、プリンタ右側のAカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。
内部は高温（約 180 度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。



⚠注意

増設メモリ/ROMモジュール /HDD の取り付けの際に、プリンタの左カバーを開けたときは、基板上の注意シールの貼ってある部分に手を触れないでください。
基板上は高温（約 95 度以下）になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。



もくじ

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注 意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

ポイント　補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

イラストについて

本書に掲載するプリンタ本体のイラストは、基本として LP-9500CZ のイラストを使用しています。お使いの機種に置き換えてご覧ください。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。

以下の手順で読み進めてください。

1. **本機の概要を理解しましょう。**
   ☞ 本書 7 ページ「本機の紹介」

2. **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
   ☞ 本書 12 ページ「プリンタの準備」

3. **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
   ☞ Windows：本書 36 ページ「セットアップ」
   ☞ Macintosh：本書 48 ページ「セットアップ」

4. **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
   ☞ 本書 54 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

5. **日常操作の基本を知りましょう。**
   ☞ Windows：本書 43 ページ「日常の操作」
   ☞ Macintosh：本書 51 ページ「日常の操作」

プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。
☞ 本書 81 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も合わせてご覧ください。

> ポイント　本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

本機の紹介

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP*1 モードや USB インターフェイス対応により、カラーもモノクロも 21.6PPM*2（MP カセットから給紙、A4 普通紙片面連続印刷時）の印字速度を実現しています。

*1 ECP（Extended Capability Port）：パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。

*2 PPM （Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）の枚数

●オイルレス定着器の採用

定着オイルのユーザー交換を必要としません。

● USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。さらに、USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

最大で A3F（約 311x457mm {12.25x18 インチ} ）の用紙への印刷に対応しています。さらにハガキや各種封筒など、さまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷保証領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

●自動両面印刷（オプションの両面印刷ユニット装着時のみ）

オプションの両面印刷ユニット（LPA3CRU1）を装着することにより、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットについては、以下のページを参照してください。

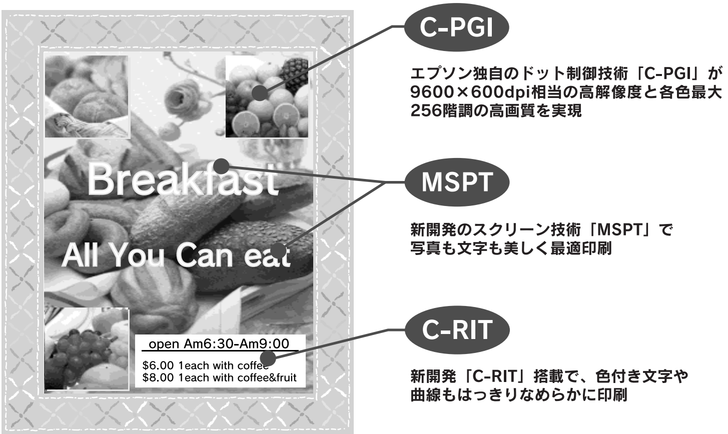
☞ 本書 28 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

●カラーコピーシステム（オプションのコピーシステム装着時のみ）

オプションのコピーシステム（CS-6700）を装着して別売りのスキャナを接続すれば、カラーコピー機としてもご利用いただけます。

●ネットワーク対応（オプション）

オプションのインターフェイスカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。



●C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも、文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

C-RIT（Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

●各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン !4
  EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現できます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
  また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows 95/98/Me/2000/XP）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB（Windows）
  スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

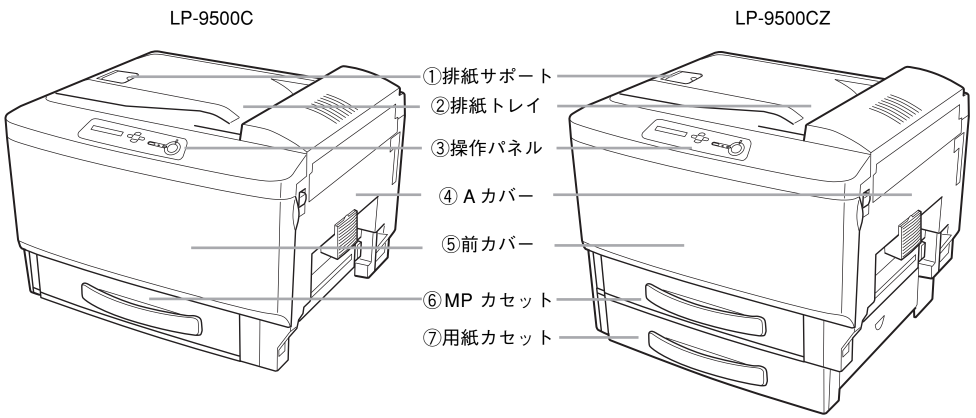
- 自動：スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先：微妙な色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先：小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

●各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

各部の名称と働き

前面 / 右側面



①排紙サポート
A3 などの大きいサイズの用紙に印刷する際、排紙された用紙を揃えるために起こします。

②排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

③操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定する際に押すスイッチがあります。
本書 11 ページ「操作パネル」

④A カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑤前カバー
ET カートリッジなどの消耗品を交換するときに開けます。

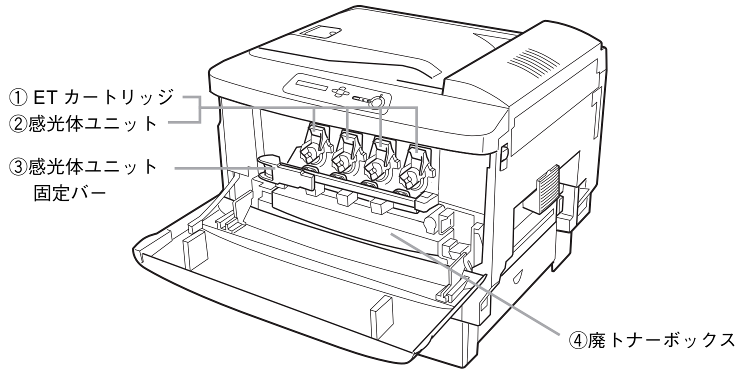
⑥MP カセット（マルチパーパスカセット）
A3F、A3、A4、B5などの定形紙やハガキ、OHP シート、封筒等の特殊紙など本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑦用紙カセット
A3、A4、B4、B5 などの定形紙がセットできます。LP-9500CZ には標準で装備されている給紙装置です。

> ⚠注意　通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。

内部

イラストは、LP-9500CZ の場合です。以降、本書では基本的にプリンタ本体のイラストは LP-9500CZ のものを使用します。



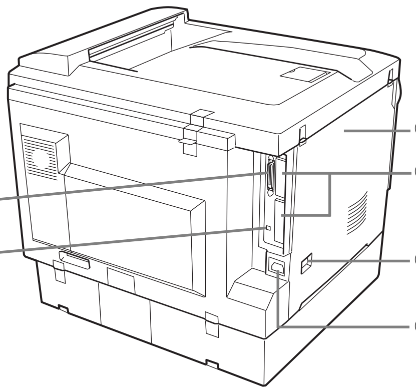
①ET カートリッジ
印刷用トナーが入っています。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

②感光体ユニット
感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。感光体が寿命になったら、その色の感光体ユニットを交換します。感光体ユニット交換時は、同じ色の ET カートリッジも交換します。

③感光体ユニット固定バー
感光体ユニットを固定するためのバーです。感光体ユニットを交換するときに取り外します。

④廃トナーボックス
印刷時などに出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。

背面 / 左側面



①パラレルインターフェイスコネクタ
パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

②USB インターフェイスコネクタ
USB インターフェイスケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

③左カバー
オプションの増設メモリ /ROM モジュール /HDD などを取り付けるときに取り外します。取り外す場合は、必ず電源をオフにしてください。

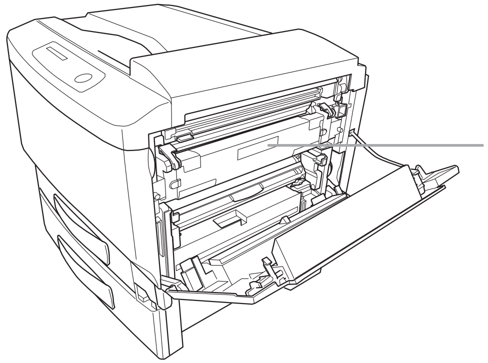
④コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

⑤［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源がオンになります。「○」側を押すと電源がオフになります。

⑥AC インレット
電源ケーブルの差し込み口です。

右側面内部

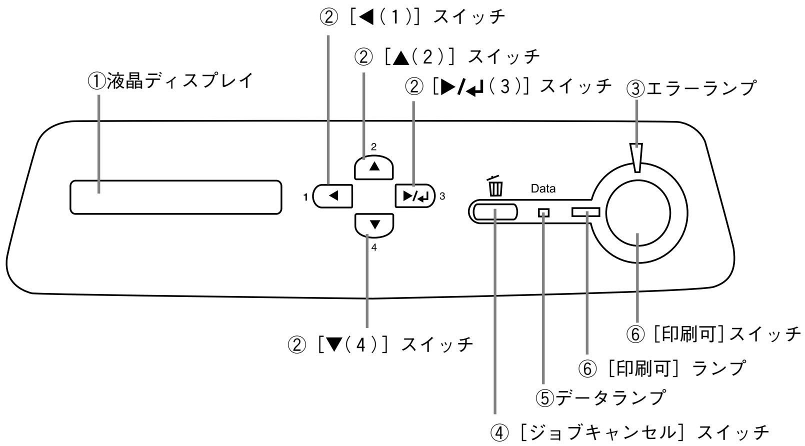
詰まった用紙を取り除くために、右側面内部を操作する場合があります。定着器以外の箇所については、以下のページを参照してください。
本書 67 ページ「用紙が詰まったときは」



①定着器
用紙にトナーを定着させる部分です。カバーの内部に定着器があります。

> ⚠注意　使用中に、プリンタ右側の A カバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 180 度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。

操作パネル



①液晶ディスプレイ
プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

②［◀（1）］/［▲（2）］/［▶/↲（3）］/［▼（4）］スイッチ
設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）218 ページ「操作パネルからの設定」

③エラーランプ
エラーが発生したときに点滅または点灯します。

④［ジョブキャンセル］スイッチ

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒間押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

⑤データランプ
印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥［印刷可］スイッチ / ランプ
印刷できる状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］スイッチの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。*

* ［印刷可］スイッチを押す必要はありません。

ポイント
操作パネルで［ジドウエラーカイジョ］を［スル］に設定している場合、エラーランプが点滅しても［印刷可］スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。
☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）226 ページ「ジドウエラーカイジョ」

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。プリンタ本体のセットアップは本章の説明の順番に従って行ってください。

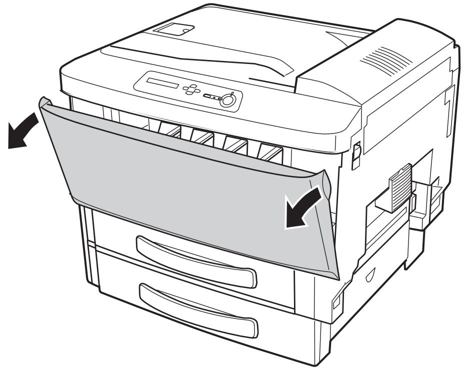
消耗品の取り付け

感光体ユニットと ET カートリッジを取り付けます。

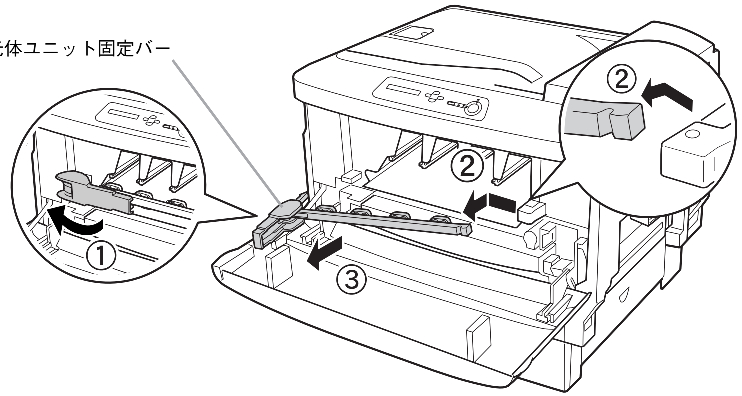
⚠注意 消耗品の取り付けが終了するまで、電源ケーブルは接続しないでください。感電の原因となることがあります。

感光体ユニットの取り付け

1 プリンタの前カバーを開けます。

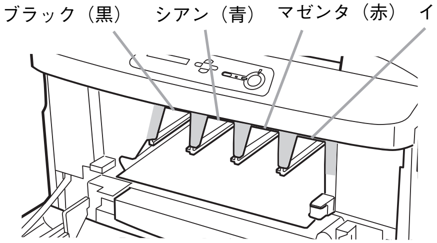


2 感光体ユニット固定バーを解除して、プリンタ本体から取り外します。



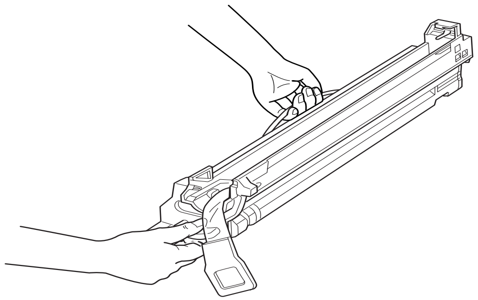
感光体ユニットの装着口には、セットする感光体ユニットの色が示してあります。色を確認して、同じ色の感光体ユニットをセットしてください。

ポイント



3 **感光体ユニットを梱包箱から取り出します。**

感光体ユニットは机の上などに置かず、必ず青色の取っ手を持ったままの状態で作業を行ってください。



注 意

- 感光体ユニットの保護材（上下の保護テープ）に付着したトナーが、保護テープを引き抜く際に手や衣服に付着することがありますのでご注意ください。万一、トナーが手や衣服に付着してしまったときはすぐに水で洗い流してください。トナーは人体に無害ですが、付着したまま放置すると落ちにくくなります。
- 感光体（緑色の部分）を他の部品に接触させないよう注意してください。感光体に傷や汚れが付くと、良好な印刷ができなくなります。
- 感光体ユニットの感光体（緑色の部分）には絶対手を触れないでください。また感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも3分以上放置しないでください。

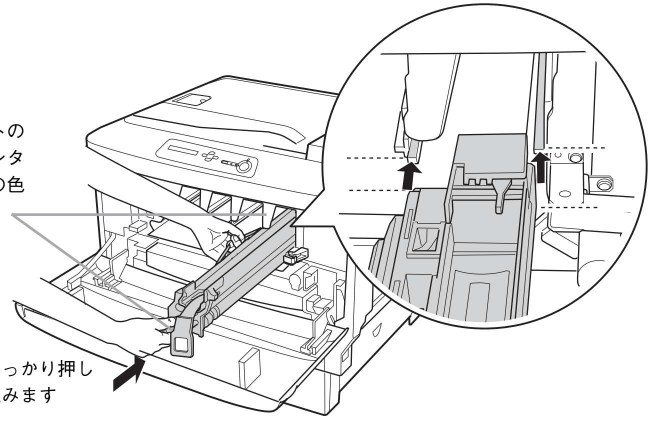
感光体ユニットが入っていた梱包箱や袋は、使用済みの感光体ユニットを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、交換時まで大切に保存してください。

ポイント

4 **感光体ユニット左右のガイド部をプリンタ内のレールに合わせて、まっすぐ押し込みます。**

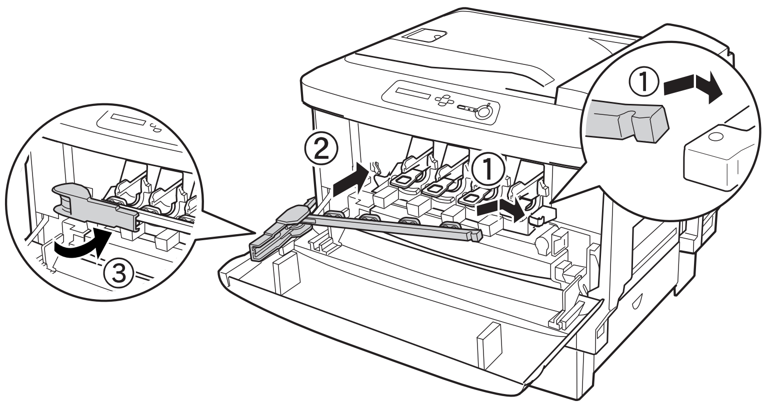
感光体ユニットはプリンタの奥までしっかり押し込んでください。

<例>イエロー（黄）の感光体ユニットを装着する場合



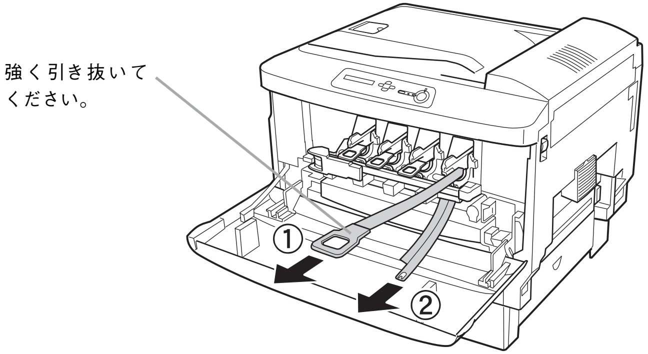
5 **❸から❹までの手順を繰り返して、残り3個の感光体ユニットをすべて取り付けます。**

6 **感光体ユニット固定バーを取り付けてから、ロックして固定します。**



7. **新しく取り付けた感光体ユニット上下の保護テープを引き抜きます。**
4 本の感光体ユニットの保護テープをすべて引き抜きます。

< 例 > イエロー（黄）のユニット保護テープを引き抜く場合

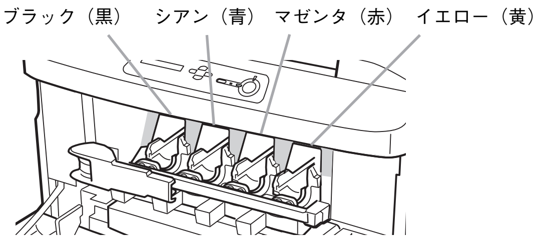


> 注 意
>
> 感光体ユニットの保護テープは、ET カートリッジを装着する前に必ず引き抜いてください。保護テープを引き抜かずに ET カートリッジを装着すると故障の原因となります。

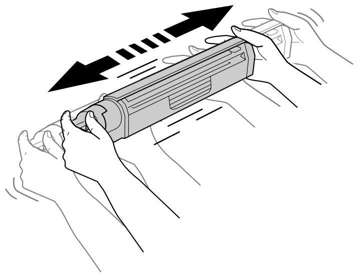
以上で感光体ユニットの取り付けは終了です。引き続き ET カートリッジを取り付けます。

ET カートリッジの取り付け

> 注 意
>
> - トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。
> - 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから作業を行ってください。

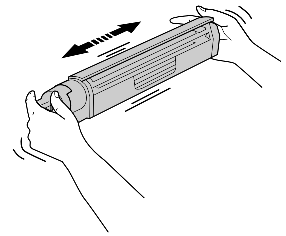
> ポイント
>
> ET カートリッジ後端のツマミには、セットする ET カートリッジの色が示してあります。装着口の色を確認して、同じ色の ET カートリッジをセットしてください。ET カートリッジをセットする位置は以下の通りです。
>
> 
>

1. **ET カートリッジを梱包箱から取り出し、両手で ET カートリッジを水平に持って、左右に強く 10 回以上振ります。**



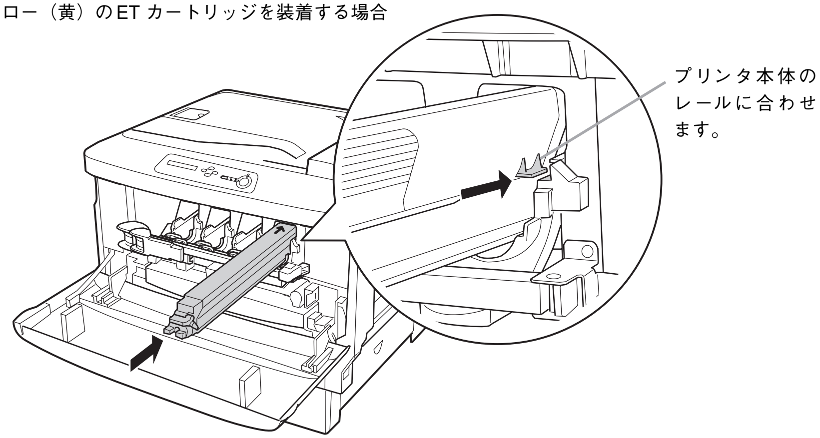
> ポイント
>
> ET カートリッジが入っていた梱包箱や袋は、使用済みの ET カートリッジを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、交換時まで大切に保存してください。

2. **ET カートリッジ内のトナーが均一な状態になるように、左右に軽く数回振ります。**

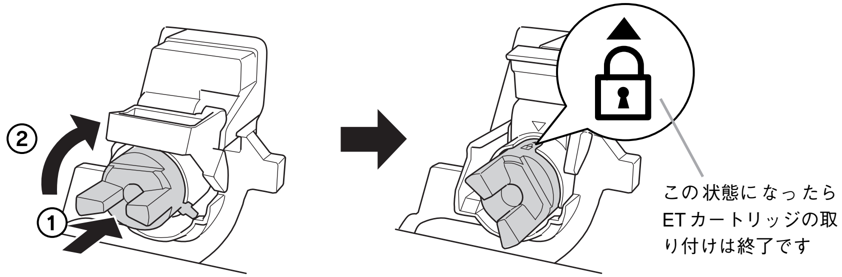


3. **ET カートリッジ先端の矢印を上に向け、水平に持ったまま装着口にまっすぐ差し込みます。**
ETカートリッジが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。

< 例 > イエロー（黄）の ET カートリッジを装着する場合



4. 差し込んだ ET カートリッジ後端のツマミを押し込みながら、図の矢印の方向に マークが見えるまでしっかりと回します。

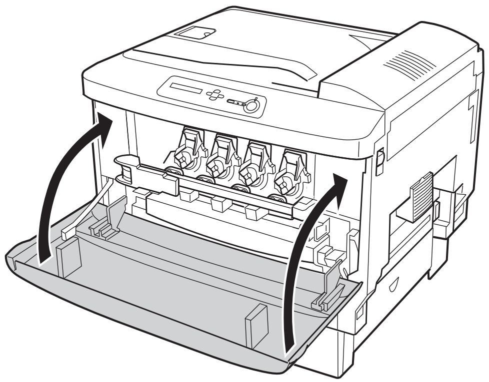


注意

- ET カートリッジのツマミはしっかりと回してください。正しく取り付けられていないと、プリンタの前カバーが閉じない、トナー供給不足、トナー漏れなどの原因となります。
- プリンタに装着したETカートリッジは、トナーがなくなるまで取り出さないでください。トナーがなくなる前に取り出すと、トナー残量の誤検出やトナー漏れなどの原因となります。

5. ❶ から ❹ の手順を繰り返して、残り３個の ET カートリッジをすべて取り付けます。

6. プリンタの前カバーを閉じます。



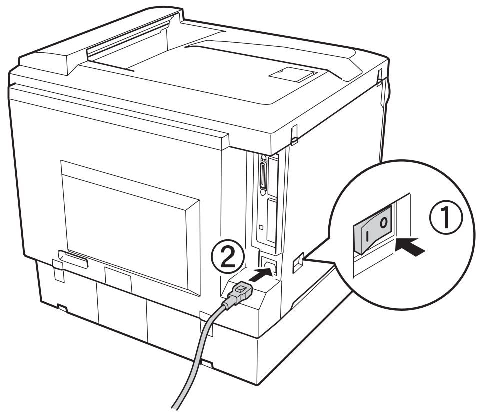
以上でET カートリッジの取り付けは終了です。次に電源ケーブルを接続します。

電源ケーブルの接続

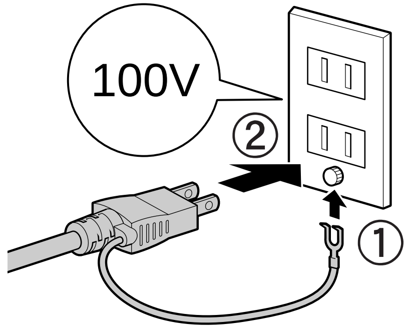
電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

⚠警告	以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1. ［電源］スイッチがオフ（○側）になっていることを確認してから、プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



2. アース線を接続してから、AC100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを差し込みます。



ポイント

- コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。
- 多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときは、アース（接地）を取ることをお勧めします。

以上で電源ケーブルの接続は終了です。次に用紙をセットします。

用紙のセット

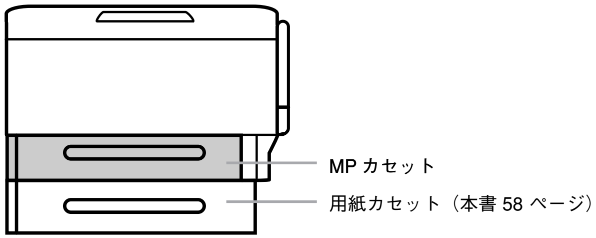
ここでは、MP カセットへの用紙のセット方法を、普通紙 /EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。

MP カセットへの用紙のセット

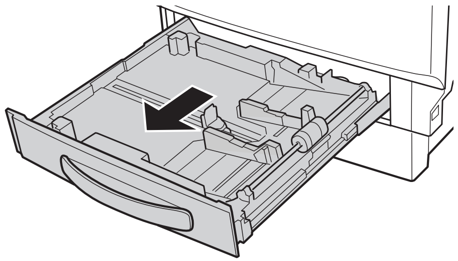
本機に標準装備されている MP カセット（マルチパーパスカセット）には、本機で印刷可能なすべての用紙がセットできます。セットできる用紙の種類や容量については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）17 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」

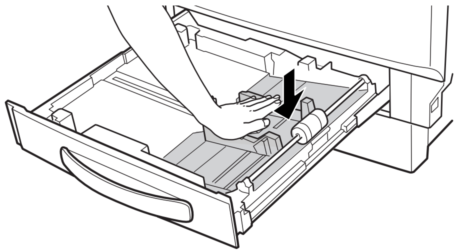
> **ポイント**
> 増設カセットユニットが装着されている場合、または LP-9500CZ の用紙カセットへの用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。
> ☞本書 58 ページ「用紙カセットへの用紙のセット」



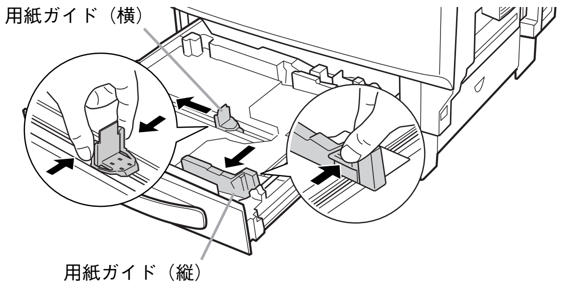
1. MP カセットを止まるまで引き出します。



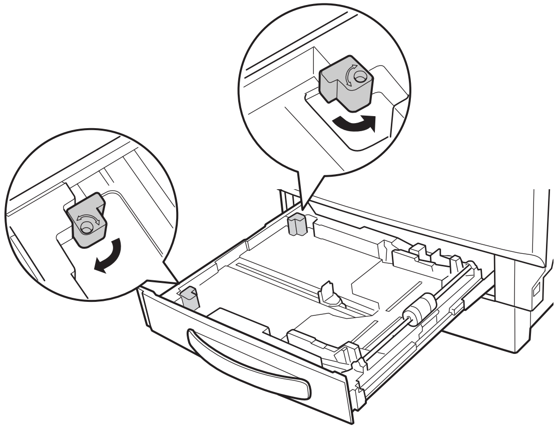
2. MP カセット内部の底板を、カチッと音がして固定されるまで押し下げます。



3. 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるようにずらします。



A3F サイズの用紙をセットする場合は、用紙ガイドを図のようにずらします。

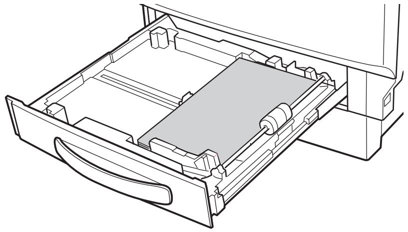


> **注 意**
> - MP　カセットで用紙サイズを自動検知できるのは、A3F（約　311x457mm ｛12.25x18 インチ｝）、A3、A4、A5、B4、B5、Letter、Legal、Ledger、F4、官製ハガキ（100 × 148mm）のみです。それ以外のサイズの用紙をセットする場合は、操作パネルで設定してください。正しい設定がされていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。
> ☞ ユーザーズガイド （CD-ROM 版）221 ページ「操作手順の概要」
> - 上記の自動検知可能なサイズの用紙をセットする際、必ず用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。正しく設定されていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

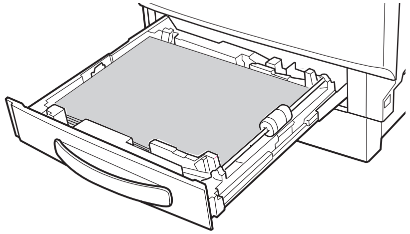
4 印刷する面を上にして用紙をセットします。

給紙方向に対して横長にセットする用紙	給紙方向に対して縦長にセットする用紙
A4、A5、B5、Letter、Executive、Government Letter、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ	A3F、A3、B4、Half Letter、Legal、Government Legal、Ledger、F4、官製ハガキ、洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号、長形 3 号、角形 2 号

横長にセットする場合



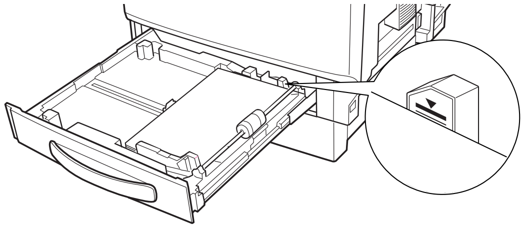
縦長にセットする場合



⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

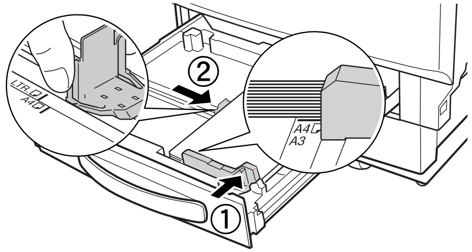
ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

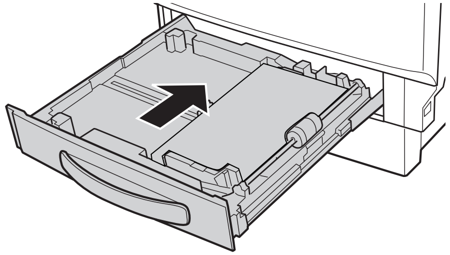


- 用紙タイプ選択機能を使用する場合は、セットした用紙に合わせてプリンタの操作パネルで［MP カセットタイプ］を設定してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）43 ページ「用紙タイプ選択機能」

5 用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせ、用紙ガイド（横）をつまんで用紙を揃えます。

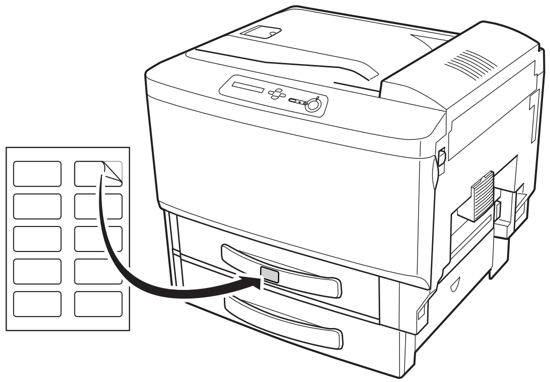


6 MP カセットをプリンタ側に押し込みます。



7 用紙サイズラベルを MP カセット前面に貼り付けます。

各種の用紙サイズ（A4、B5 など）が印刷されたラベルが同梱されています。MP カセットにセットされている用紙のサイズがわかるよう、図のように貼り付けてご使用ください。



以上で MP カセットへの用紙のセットは終了です。次に動作の確認を行います。

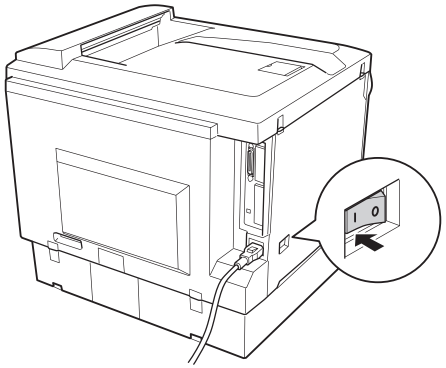
動作の確認

消耗品の取り付け、電源ケーブルの接続、用紙のセットが終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

1. **MP カセットに A4 サイズの用紙をセットします。**
   ☞ 本書 16 ページ「用紙のセット」

2. **プリンタ左奥にある［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

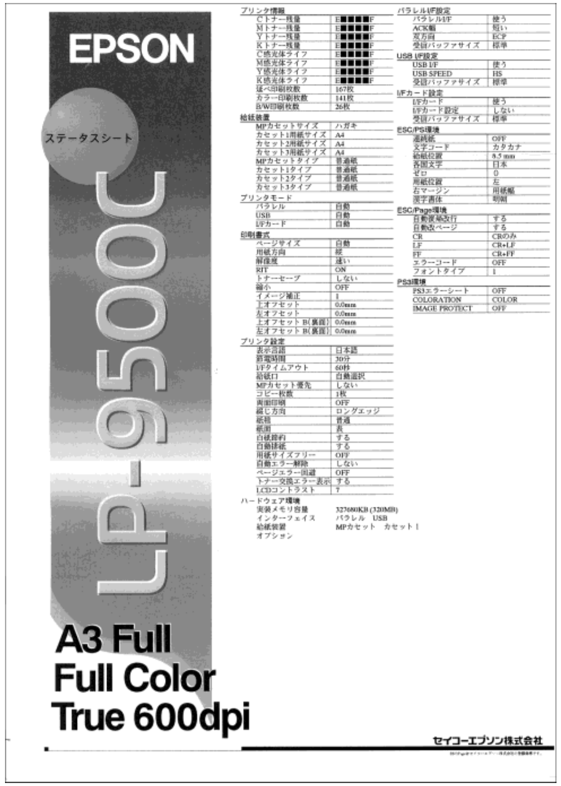


3. **プリンタが正常に動作すると、操作パネル上のランプの状態や液晶ディスプレイの表示が次の順番で変わります。**
   ① すべてのランプが点灯した後、消灯します。
   液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。
   ② 液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK XXXMB」に変わります。
   このとき「XXX」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます。
   オプションの増設メモリを装着している場合は、「XXX」が「ソケット 0 とソケット 1のメモリ容量の合計」であることを確認します。
   ③ 液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」→「ウォーミングアップ」→「プリンタチョウセイチュウ」→「インサツカノウ」に変わります。この間最大 170 秒かかります。また、使用環境が変わったり、増設メモリの容量が多くなると「インサツカノウ」になるまでの時間は長くなります。
   ④ 印刷可ランプが点灯します。

ステータスシートの印刷

［電源］スイッチをオンにして印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷します。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。ステータスシートを印刷すると、プリンタや取り付けたオプションが正常に使用できるか確認できます。

＜ステータスシート出力例＞



ポイント

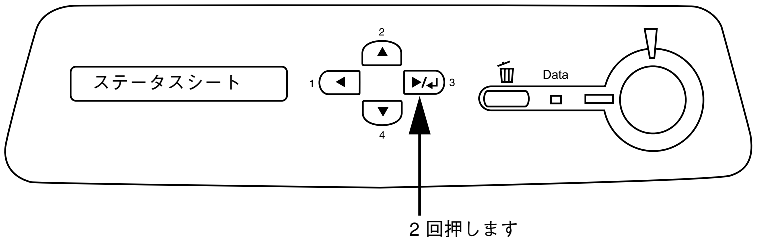
ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定を確認したい場合
- プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

1. **プリンタの［電源］スイッチをオンにします。**

2. **液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されていることを確認します。**

3. **［▶/↵(3)］スイッチを 2 回押します。**

液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。



4. **再度［▶/↵(3)］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**

- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると［印刷可］ランプが点灯し［インサツカノウ］状態になります。

> ポイント
> ステータスシートが印刷できないときは、以下のページを参照してください。
> ユーザーズガイド（CD-ROM 版）360 ページ「困ったときは」

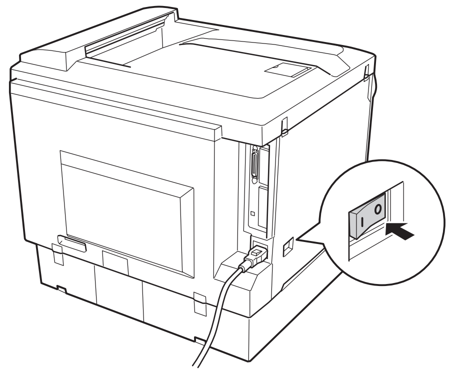
5. **ステータスシートの内容を確認します。**

取り付けたオプションなどが認識されているか確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に機能しています。

> ポイント
> ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ（○）側を押します。



> 注意
> プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。

以上でプリンタ本体の動作確認は終了です。次にプリンタをコンピュータと接続します。

コンピュータとの接続

プリンタ本体の動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本機には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが用意されています。

- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス（USB2.0）
- オプションインターフェイス（Ethernet などのインターフェイスカード装着用）

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本製品には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです（2002 年 10 月現在）。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	–
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2
		PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
	NEC	PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1 *2 *3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2 *3

*1 拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。

*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。

*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

ポイント

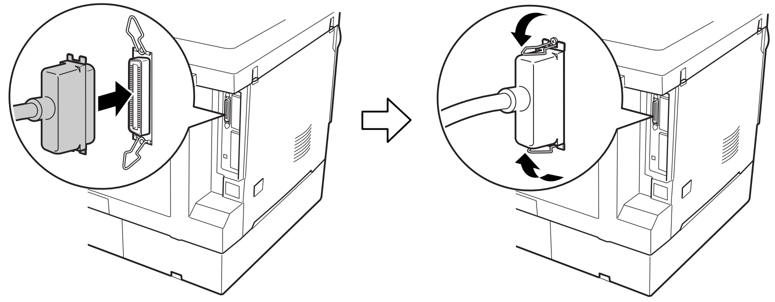
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。

インターフェイスケーブルの一方のコネクタをプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

本書 36 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

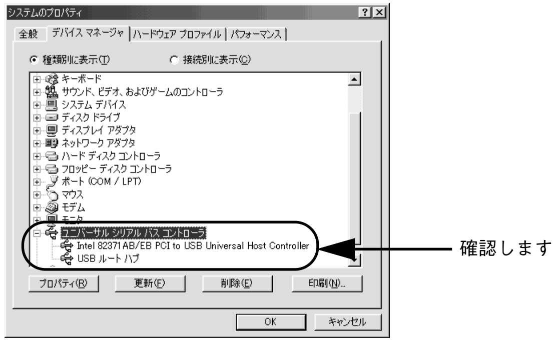
USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2002 年 10 月現在）。

●EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

> **ポイント**
> - USB に対応したコンピュータであるかを確認するには：
>   ①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
>   ②［デバイスマネージャ］タブ（Windows 2000/XP では［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］）をクリックします。
>   ③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows 2000/XP では［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）の下に、USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。
>
> 
>
>
> - Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
> - コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
> - パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

USB2.0 対応について

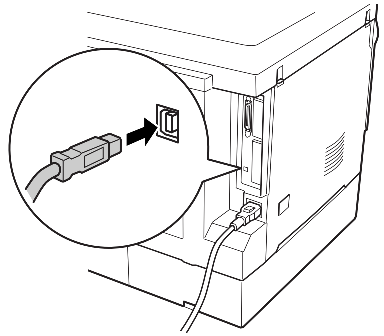
- USB2.0 インターフェイスは USB1.1 完全上位互換ですので、USB1.1 としてもご使用いただけます。
- USB2.0 対応 OS は、Windows 2000/XP です（Microsoft USB2.0 ドライバ使用）。

USB ケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

2. **プリンタに USB ケーブルを接続します。**
   USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。



3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。**
   コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

> **ポイント**
> USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

☞ Windows：本書 36 ページ「セットアップ」
☞ Macintosh：本書 48 ページ「セットアップ」

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。以下のページを参照してオプションのインターフェイスカードを取り付けてから、下記の手順に従って Ethernet ケーブルを接続してください。
☞ 本書 27 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

ネットワークに接続するには、以下のオプションを使用してください（2002 年 10 月現在）。

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX 、NetBEUI に対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TXツイストペアケーブル（カテゴリー5） • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

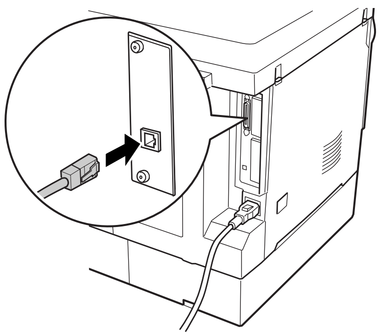
オプションのインターフェイスカードを使用せずに、ネットワークプリンタとしてプリンタを共有することもできます。この場合は、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルでプリンタとプリントサーバとなるコンピュータを接続します。
☞ Windows：本書 20 ページ「パラレルインターフェイスケーブルの接続」
☞ Windows/Macintosh：本書 20 ページ「USB インターフェイスケーブルの接続」

Ethernet ケーブルの接続

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順は以下の通りです。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

2. **プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。**



3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。**

HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。
TCP/IP 接続時の設定については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 22 ページ「IP アドレスの設定方法」
以上でコンピュータとの接続は終了です。次にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。
☞ Windows：本書 36 ページ「セットアップ」
☞ Macintosh：本書 48 ページ「セットアップ」

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について

ポイント TCP/IP 接続（EpsonNet Direct Print、LPR）のセットアップ方法は、オプション I/F カード（PRIFNW3S）添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。

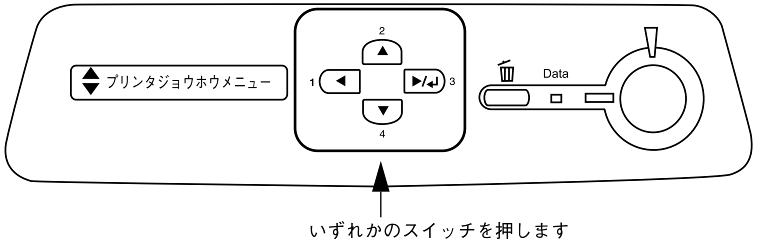
- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX専用HUB（複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- オプションI/F カード（PRIFNW3S）は 10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときはHUB をお使いください。HUBを使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント（ネットワーク環境内の同一グループ）を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

IP アドレスの設定方法

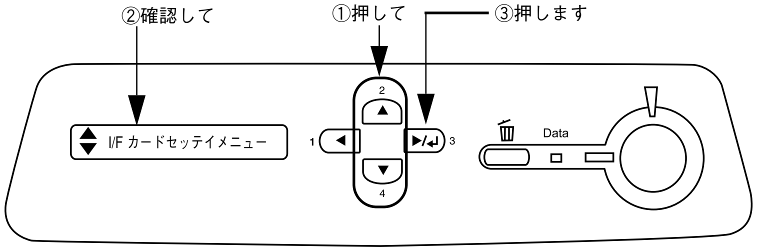
プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定をすることができます。ここでは、ネットワークインターフェイスカードの IP アドレスを操作パネルから設定する方法について説明します。

ポイント 操作パネルを使わずにコンピュータから設定する方法については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。

1. **液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**
設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。



2. **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［I/F カードセッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。**



3. **液晶ディスプレイに［I/F カード=ツカウ］と表示されていることを確認します。**
［I/F カード=ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。
① ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、［I/F カード=ツカウ］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

4. **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［I/F カードセッテイ］表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］に変更します。**
① ［I/F カードセッテイ=シナイ］の表示で［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、［I/F カードセッテイ=スル］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

5. **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［IPアドレスセッテイ=パネル］になっていることを確認します。**
［IP アドレスセッテイ=ジドウ］または［IP アドレスセッテイ= PING］になっている場合は、次の操作を行います。
① ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、［IP アドレスセッテイ=パネル］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

6. **各アドレスを設定します。**
① ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、各アドレスを設定します。

設定項目	意味
IP	IP アドレスを設定します。 （初期設定：192.168.192.168）
SM	サブネットマスクを設定します。 （初期設定：255.255.255.0）
GW	ゲートウェイアドレスを設定します。 （初期設定：255.255.255.255）

② ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
③ ［◀(1)］または［▶/↵（3）］スイッチを押して 1/2/3/4 バイト目を選択し、［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して希望の数値を設定します。
④ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

7. **各アドレスの設定が終了したら、［印刷可］スイッチを押します。**
設定モードを終了して［インサツカノウ］と表示されますが、ネットワーク I/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

> **注 意**
> 設定直後は、ネットワーク I/F カードの初期化（ネットワーク I/F カードのランプが赤色に点灯）が行われるため、プリンタの電源をオフにしたり、プリンタをリセットまたはリセットオールしたり、［I/F カードジョウホウ］を印刷したりしないでください。
> ランプの点灯状態については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

> **ポイント**
> IP アドレスが正しく登録されたか確認するには、ネットワーク I/F カードの初期化が終了したら、［プリンタジョウホウメニュー］の［I/F カードジョウホウ］を印刷してください。
> ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）229 ページ「IF カードジョウホウ」

以上で IP アドレスなどの設定は終了です。

オプションの装着

増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

ここでは、増設メモリ /ROM モジュール /HDD（ハードディスクユニット）を取り付ける方法について説明します。取り付けできるオプションは以下の通りです（2002 年 10 月現在）。

オプション名	型番
増設メモリ	市販品 *
フォームオーバーレイ ROM モジュール	LPFOLR4M2
ハードディスクユニット	LPHD4

* 増設できるメモリ（DIMM）の仕様は以下の通り

DRAM タイプ	SDRAM（シンクロナス DRAM）PC100 または PC133 仕様　CL=2
容量	64MB、128MB、256MB、512MB
形状	168 ピン DIMM（デュアルインラインパッケージ）
データバス幅	64bit
SPD	あり

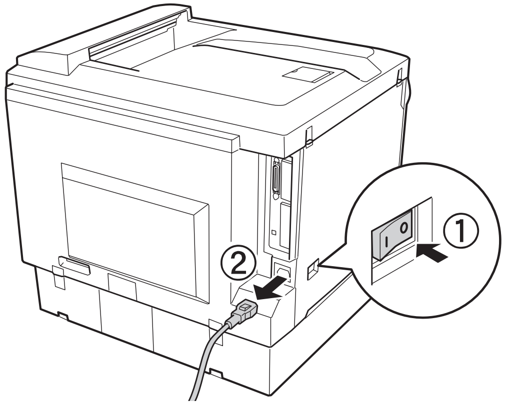
取り付けは以下の手順に従って行ってください。HDD の取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

⚠警告　指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

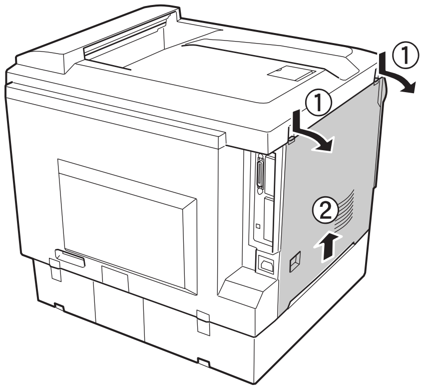
⚠注意　オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注意　取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1. プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。



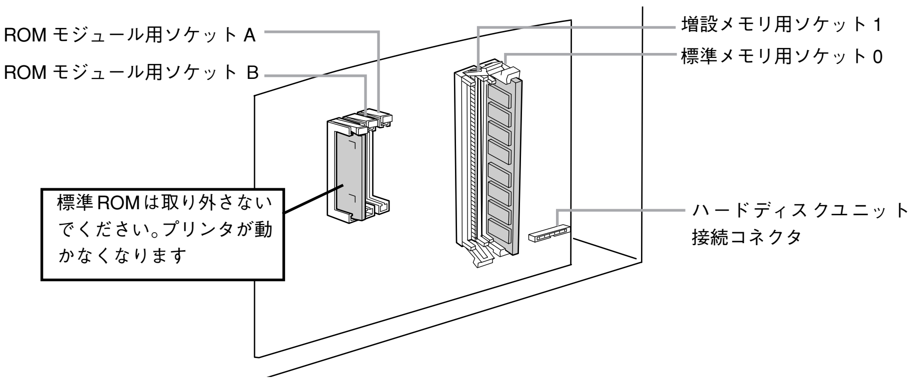
2. 左カバーを取り外します。



⚠注意　左カバーを開けたときは、基板上の注意シールの貼ってある部分に手を触れないでください。基板上は高温になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。

3 **プリンタ本体内の増設メモリ用ソケット、ROM モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。**

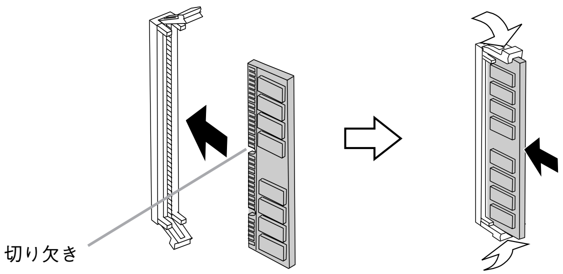
> 注 意
> 標準メモリ用ソケット 0 に装着されているメモリ（64MB）は大容量のものと交換することができます。ただし、ソケット0 には必ずメモリを取り付けておいてください。プリンタが動作しなくなります。



4 **次の手順で増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを取り付けます。**

> 注 意
> - 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
> - 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

増設メモリを装着する場合：
どのソケットから装着してもかまいません。また、1 枚のみの装着でもかまいません。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを装着してください。
増設メモリの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐにソケットに差し込みます。正しく差し込まれると、ソケット上下のツメで固定されます。

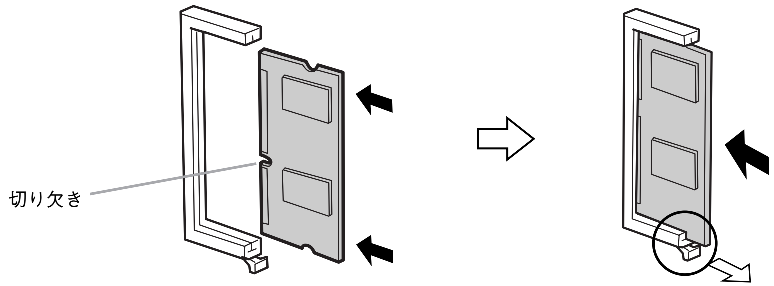


> 注 意
> メモリを無理に押し込まないでください。スロットとメモリの取り付け方向を確認して、メモリが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。

ROM モジュールを装着する場合：

> ポイント
> フォームオーバーレイ ROM モジュールにフォームを登録する場合は、ソケット A に装着します。登録したフォームを利用するには、ソケット A または B どちらに装着してもかまいません。

ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。正しく装着されると、ソケット上部のツメが ROM モジュールの切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モジュールが固定されます。



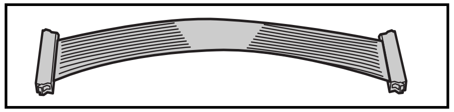
> 注 意
> ROM モジュールを無理に押し込まないでください。スロットと ROM モジュールの取り付け方向を確認して、ROM モジュールが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。

ハードディスクユニットを装着する場合

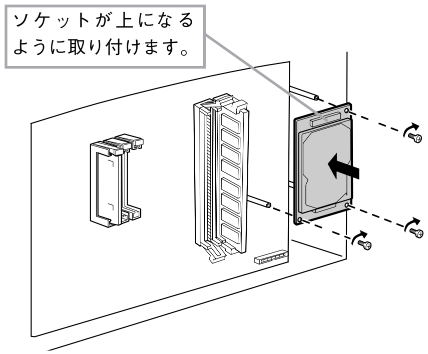
ハードディスクユニットを取り付ける前に、ハードディスクユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。

- ハードディスクユニット本体
- 接続ケーブル
- ネジ（4 本。ただし本機では 3 本のみ使用）

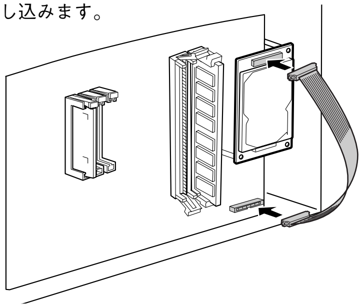
同梱されている 接続ケーブルの形状によって装着手順が異なります。ケーブルの形状を確認して、以下の作業を行ってください。なお、本作業にはプラスドライバが必要です。



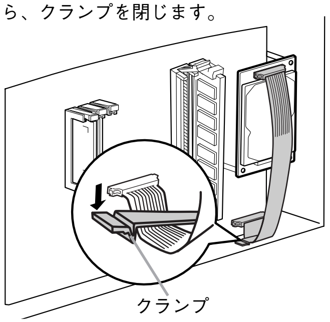
①ハードディスクユニットに同梱されている3本のネジでハードディスクユニットを固定します。

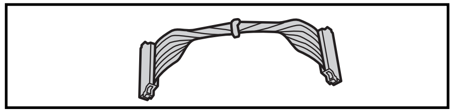


②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。

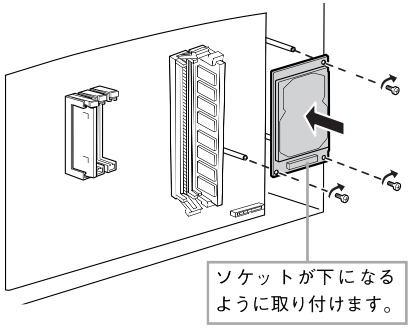


③クランプを開け、接続ケーブルを差し込んでから、クランプを閉じます。

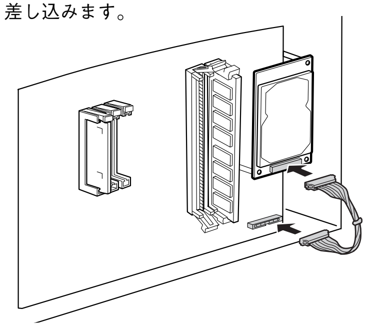




①ハードディスクユニットに同梱されている3本のネジでハードディスクユニットを固定します。

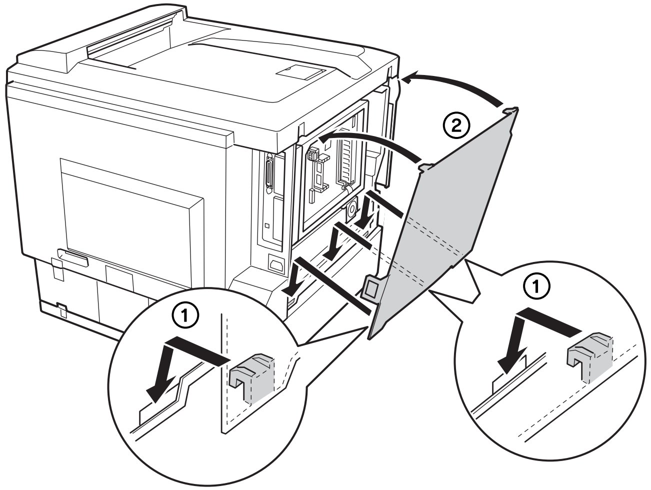


②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。



5 左カバーをプリンタに取り付けます。

左カバー下のツメ（3 箇所）をプリンタ側に引っかけてから取り付けます。



6 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

7 プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

8 ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［実装メモリ容量］の項目に標準搭載メモリ 64MB と増設したメモリ容量の合計値が印刷されます。

ポイント

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプション（増設メモリ /HDD）の設定をする必要があります。
  本書 40 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付けは終了です。

インターフェイスカードの取り付け

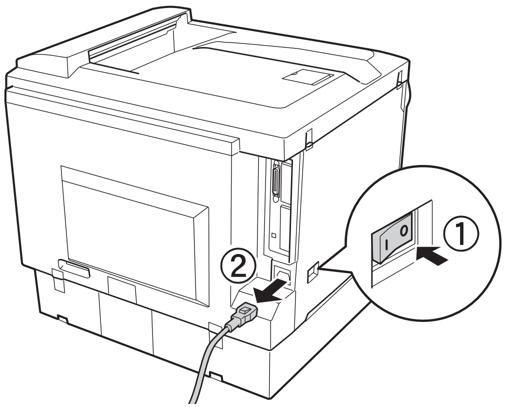
ここでは、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）を取り付ける方法について説明します。
インターフェイスカードを取り付ける前に、インターフェイスカードに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているすべてのものがそろっていることを確認してください。
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

⚠警告	指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意	オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

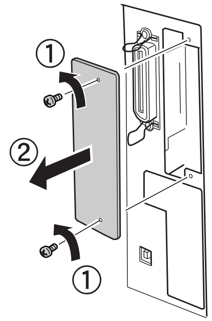
注意	インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 **プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。**



2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

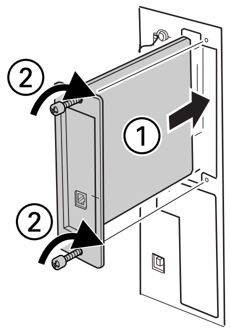
コネクタカバーはネジ2個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。



ポイント	取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2個）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。
② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。



4 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

5 **プリンタの［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。**

6 ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

両面印刷ユニットの取り付け

ここでは、両面印刷ユニットを取り付ける方法について説明します。

両面印刷ユニットを取り付ける前に、両面印刷ユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

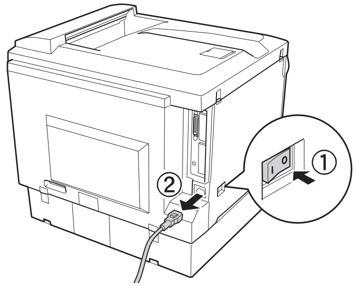
- 両面印刷ユニット本体
- 両面搬送ユニット（DM）
- 両面印刷ユニット取り外し工具
- コネクタカバー

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

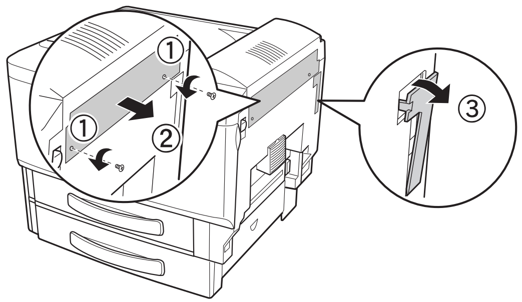
> ⚠注意　オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。



> ⚠注意　両面印刷ユニットの取り付け部分にはギアがあります。保護カバーを取り外した状態でプリンタを使用しないでください。指を挟むなどのけがの原因となります。

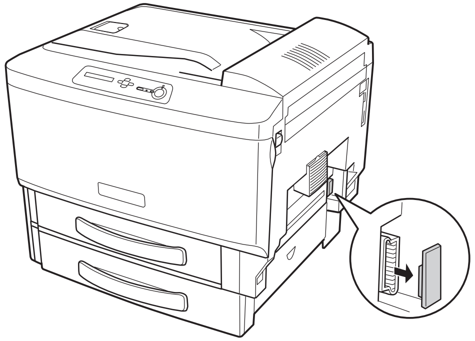
2 プリンタ右側の保護カバー（2 箇所）を取り外します。



ポイント

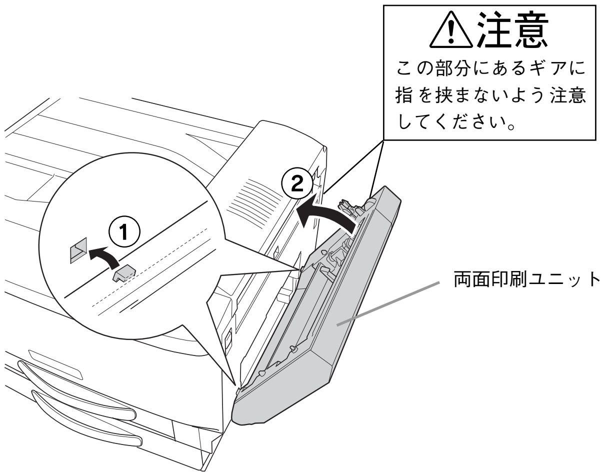
保護カバー（2 箇所）が取り外しにくい場合は、A カバーを開けて、保護カバーの裏側から押してください。
本書 9 ページ「前面 / 右側面」

3 両面搬送ユニット（DM）用のコネクタカバーを取り外します。



4 両面印刷ユニットをプリンタに取り付けます。

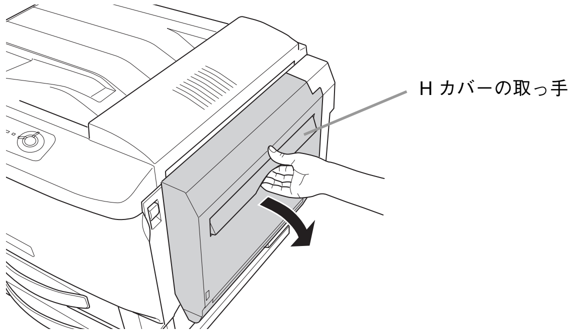
① 両面印刷ユニット下部のツメ（2 箇所）をプリンタ側の溝に合わせて差し込みます。
② 両面印刷ユニットをプリンタ側にカチッと音がするまで押し込みます。



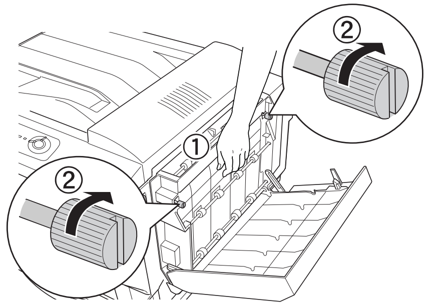
注意

両面印刷ユニット右側の接続ケーブルを挟まないように注意してください。

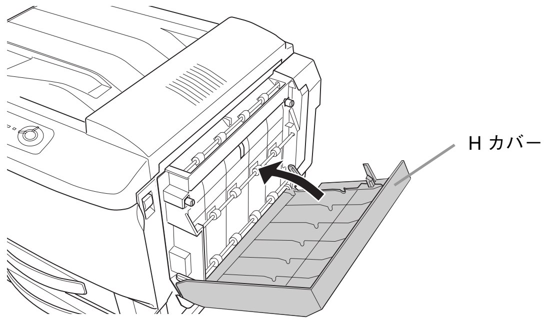
5 両面印刷ユニットの H カバーの取っ手を持ち上げて開けます。



6 両面印刷ユニットをプリンタ側に押し付けたまま、ネジ（2 本）で固定します。

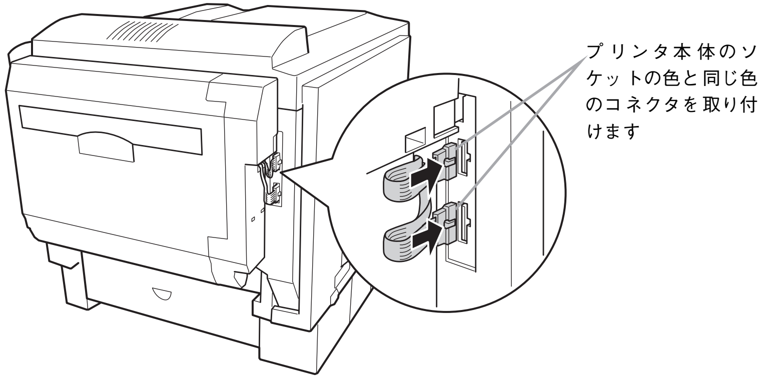


7 両面印刷ユニットの H カバーを閉じます。



8 **コネクタ（2本）をプリンタ右側奥のソケットに接続します。**

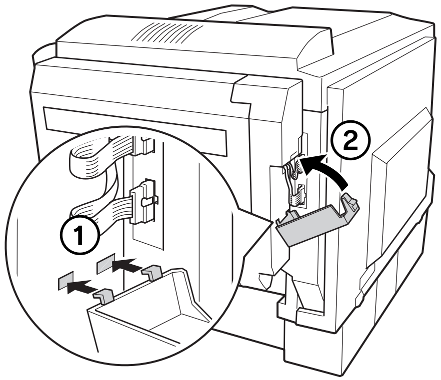
コネクタは、同じ色のソケットに接続してください。



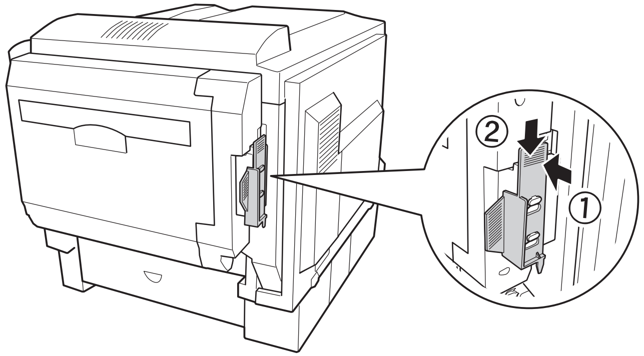
9 **同梱されているコネクタカバーを両面印刷ユニットに取り付けます。**

① コネクタカバーの下のツメ（2 箇所）を両面印刷ユニット右側の穴に差し込みます。

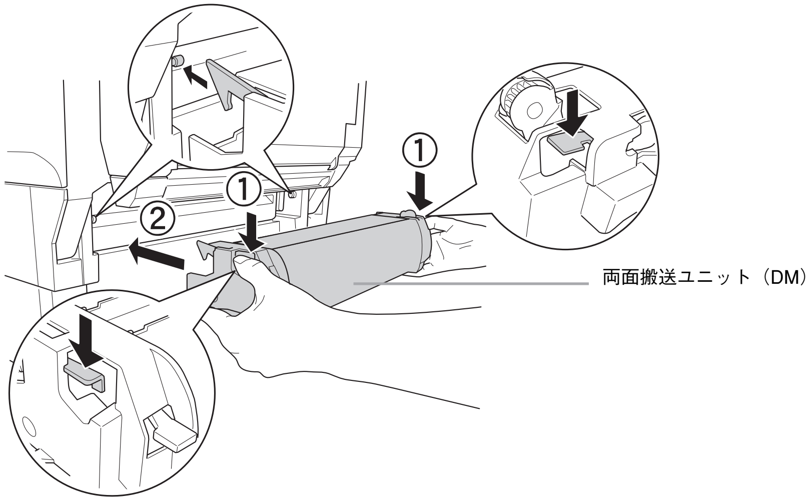
② コネクタカバー上部を両面印刷ユニットにセットします。



10 **同梱されている両面印刷ユニット取り外し工具をプリンタ本体に取り付けます。**



11 **両面搬送ユニット（DM）左右のレバーを押し下げたまま、プリンタに水平に取り付けます。**



両面搬送ユニット（DM）を取り付けたら、しっかり取り付けられているか、少し上下に揺らして確認してください。

⑫ **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けてから、プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

⑬ **ステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［両面ユニット］と印刷されます。

ポイント	Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。 本書 40 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。

増設カセットユニットの取り付け

取り付けの前に

増設カセットユニットを取り付ける前に、増設カセットユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- 増設カセットユニット本体
- 固定板（4 個）
- ネジ（4 個）
- 平コネクタケーブル（1 本）
- 小コネクタケーブル（1 本）
- 小コネクタケーブル用延長ケーブル（1本。2段目、3段目を増設する際に使用します。）

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

⚠警告	• 指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。 • オプションの取り付けは、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

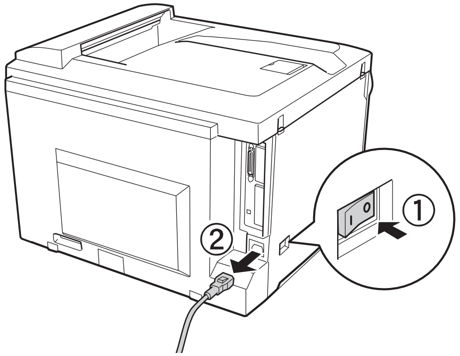
⚠注意	• プリンタ本体は、右側の方が左側より重くなっています。プリンタ本体を持ち上げる際に、重さの違いにご注意ください。 • オプションの両面印刷ユニットが装着されている場合は、両面印刷ユニットを取り外してからプリンタを持ち上げてください。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）354 ページ「両面印刷ユニットの取り外し」 • 本機を持ち上げる際は必ず 3 人以上で作業を行ってください。 本機の重量は、消耗品を含み LP-9500C は約 49kg、LP-9500CZ は約 57kg です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ右側 / 左側 / 背面にある取っ手（くぼみの部分）に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）349 ページ「プリンタの移動・運搬・長期保管」 • プリンタ本体を持ち上げる場合、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。 • プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。 • プリンタ本体をプリンタ台やキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合、必ず台を固定してから作業を行ってください。作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

取り付け手順

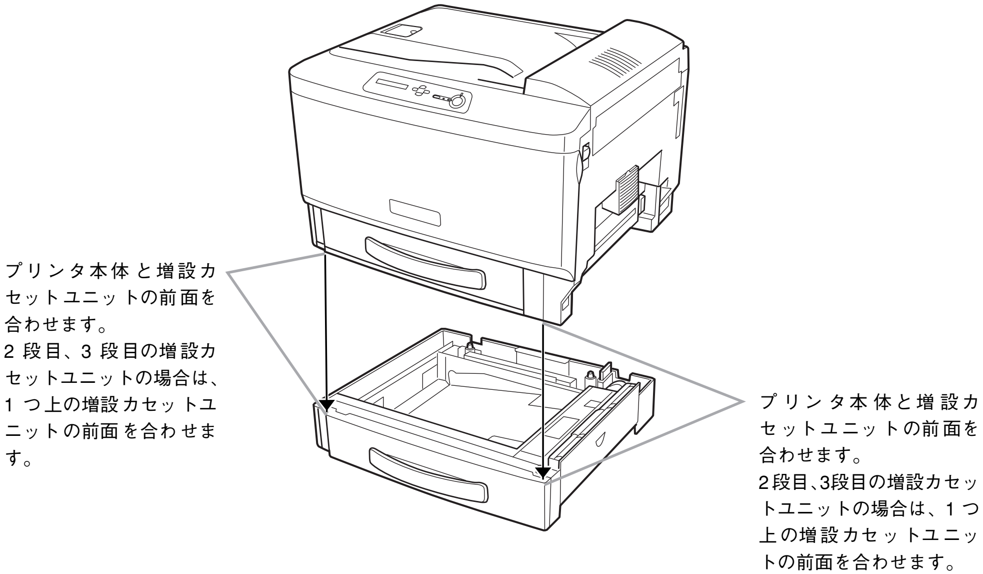
LP-9500CZ は、標準で 1段目の増設カセットユニットが装備されています。
LP-9500CZ に増設する場合は、2 段目 /3 段目の増設カセットユニットについての説明をお読みください。

ポイント	プリンタ台を取り付ける場合は、1 番下の増設カセットユニットにプリンタ台を取り付けてから以降の作業を行ってください。プリンタ台の取り付け方法については、プリンタ台に添付の取扱説明書をご覧ください。

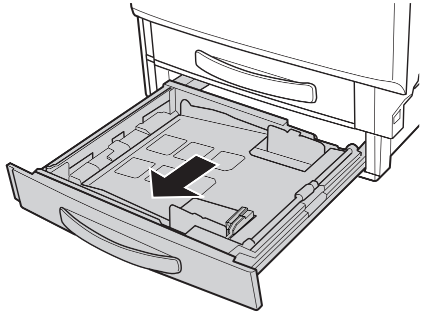
1 **プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。**



2 **本機を持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニットの上にプリンタ本体を置きます。**

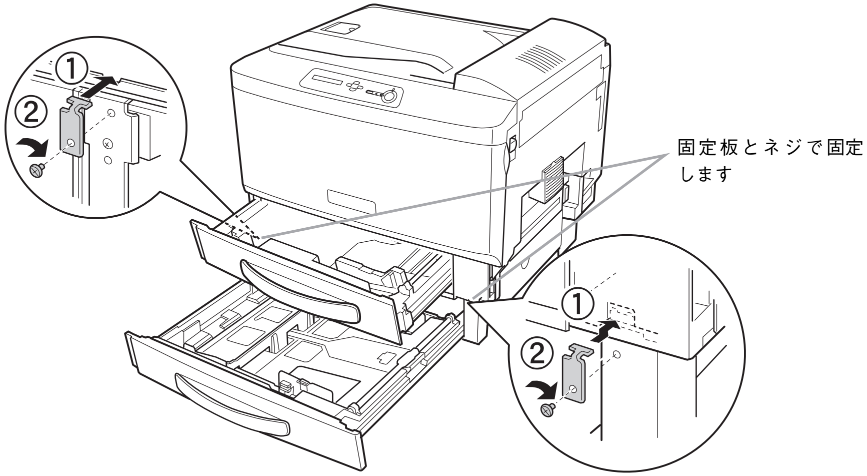


3 **用紙カセットを引き出します。**



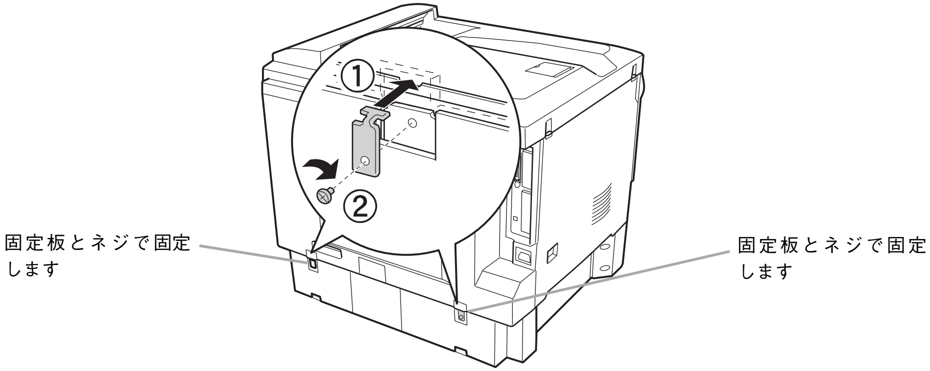
注意	用紙カセット内の底板の上にある透明のシートは、円滑に紙送りをするための付属品です。取り外さないでください。

4 **MP カセットを少し引き出し、プリンタと増設カセットユニットの前面（2箇所）を固定板とネジで固定します。**



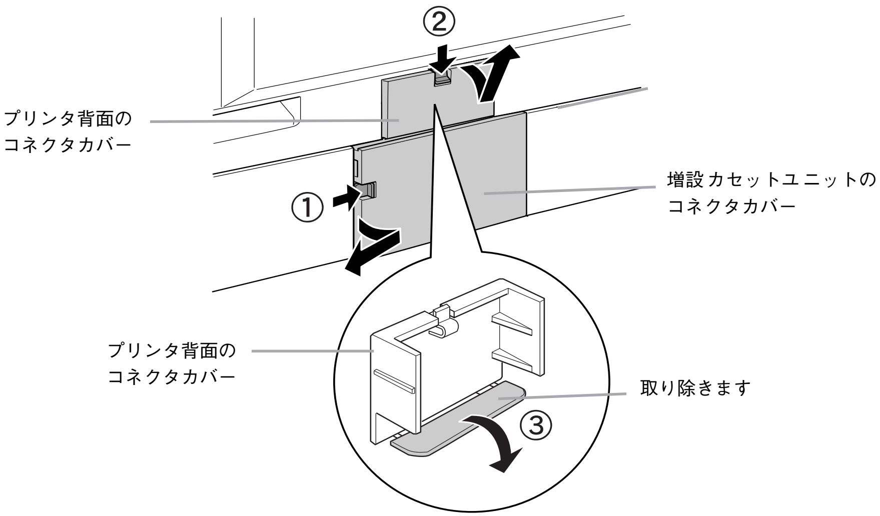
ポイント	2 段目および 3 段目の増設カセットユニットを取り付けるときは、1 段上の用紙カセットを少し引き出し、増設カセットユニットに固定板を取り付けてください。

5 プリンタと増設カセットユニットの背面（2 箇所）を固定板とネジで固定します。

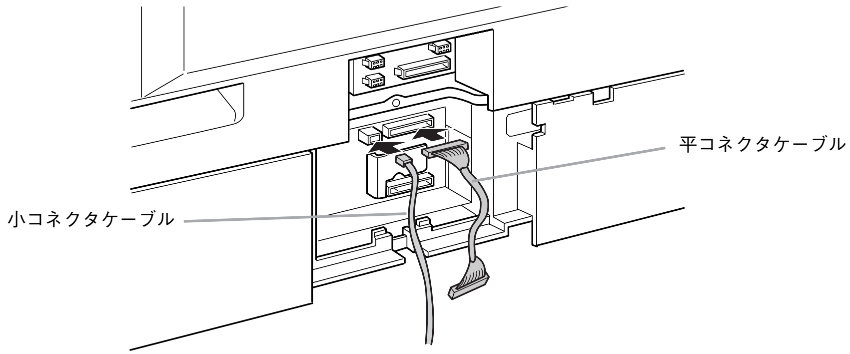


ポイント 2 段目および 3 段目の増設カセットユニットを取り付けるときは、1 段上の増設カセットユニットに固定板を取り付けてください。

6 ①増設カセットユニットのコネクタカバーを取り外します。
②プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。
③プリンタ背面のコネクタカバー下部を取り除きます。

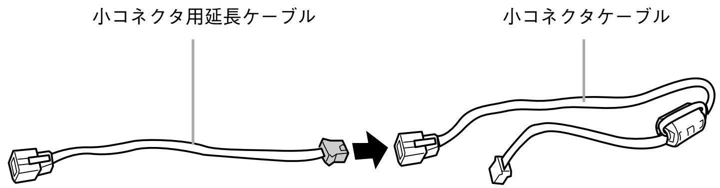


7 1 番下の増設カセットユニットのコネクタに、平コネクタケーブルと小コネクタケーブルを接続します。

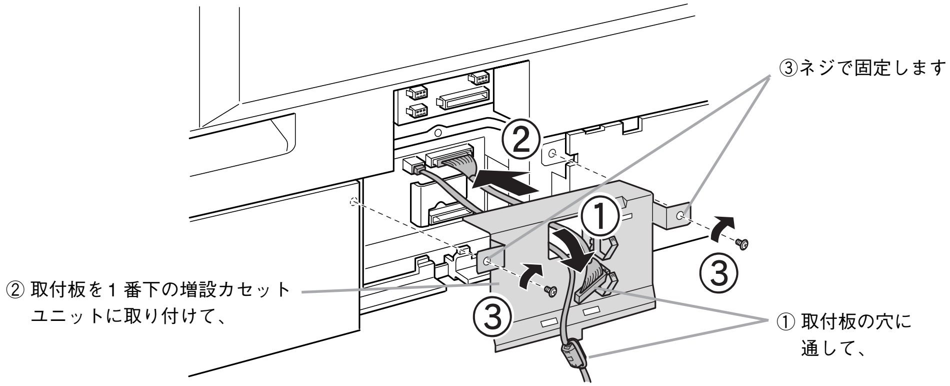


ポイント

- ケーブル両側のコネクタの形状は異なります。増設カセットユニットのコネクタとケーブルのコネクタの形状を確認して、同じ形状のコネクタ同士を接続してください。
- 2 段目、3 段目の増設カセットユニットを取り付ける場合は、増設カセットユニットに同梱の延長ケーブルを小コネクタケーブルに取り付けてください。



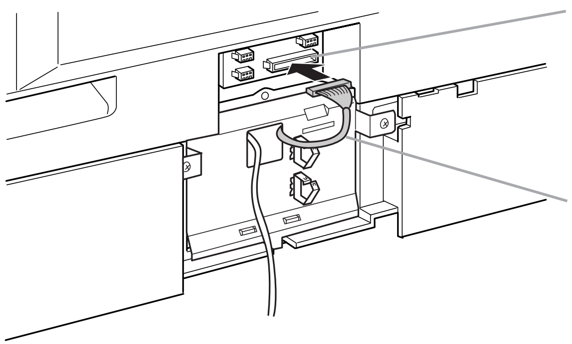
8 取り付けた平コネクタケーブルと小コネクタケーブルを取付板の穴に通してから、取付板を 1 番下の増設カセットユニットに取り付けます。



9 平コネクタケーブルを 1 段上の増設カセットユニットの平コネクタに接続します。
増設カセットユニットを 1 段目のみ取り付ける場合（LP-9500C の場合）は、プリンタ背面の平コネクタに接続します。

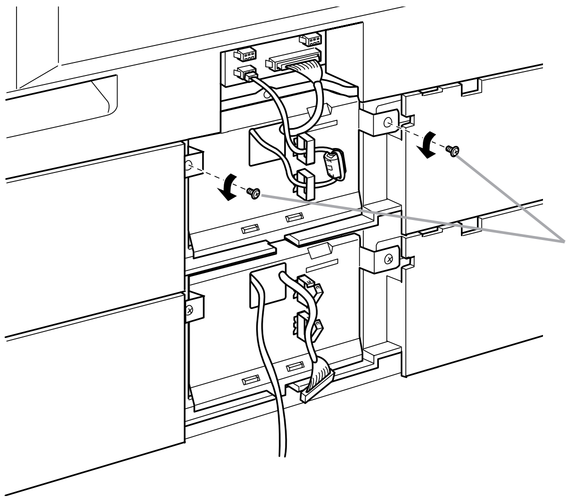
複数の増設カセットユニットを取り付ける場合は、7 〜 9 を繰り返し行います。

< 例 1>1 段目の増設カセットユニットを取り付ける場合

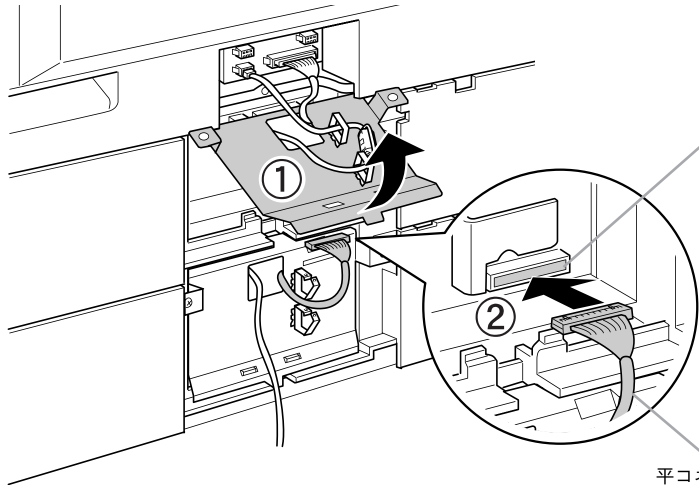


< 例 2>2 段目の増設カセットユニットを取り付ける場合

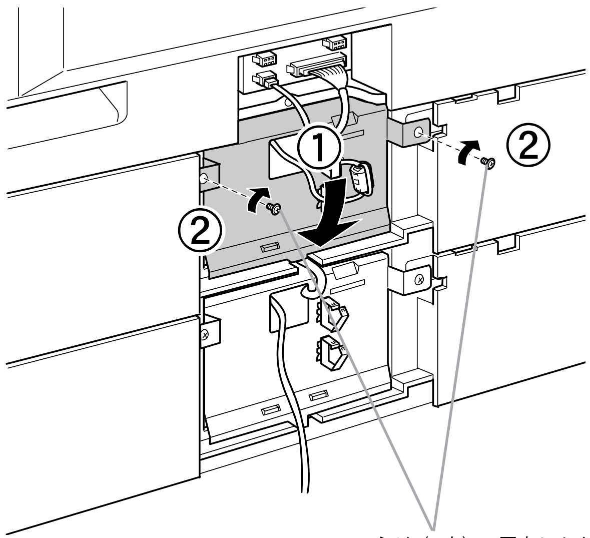
①1 段上の増設カセットユニットの取付板を取り外します。



②平コネクタケーブルを 1 段上の増設カセットユニットの平コネクタに接続します。

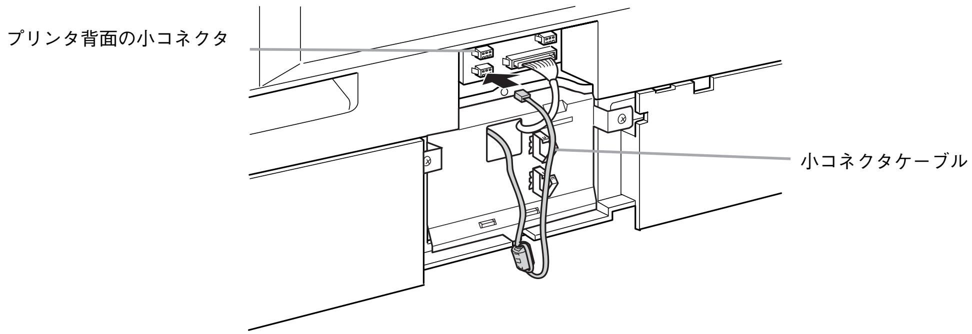


③取付板を元に戻し、ネジ（2 本）で固定します。

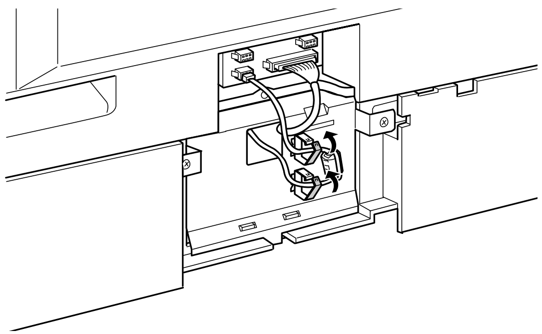


10 小コネクタケーブルをプリンタ背面の小コネクタに接続します。

プリンタ背面には、小コネクタが 3 つあります。空いている小コネクタに接続してください。

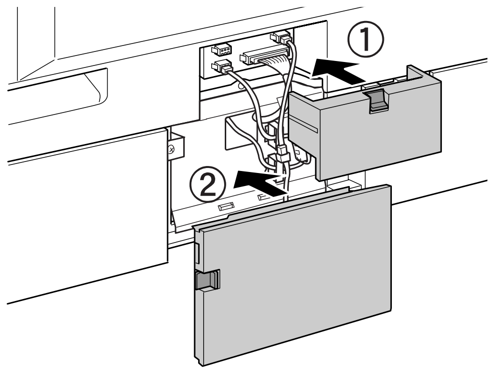


11 小コネクタケーブルをフックで固定します。



12 プリンタ背面と増設カセットユニットのコネクタカバーを取り付けます。

ケーブルを挟まないように注意してください。



13 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

14 プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

15 ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［カセット 1］（1 段目）、［カセット 2］（2 段目）、［カセット 3］（3段目）が印刷されます。

> **ポイント**
> Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
> 本書 40 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で増設カセットユニットの取り付けは終了です。
増設カセットユニットに用紙をセットする方法は、以下のページを参照してください。
本書 16 ページ「用紙のセット」

LP-9500CZ をお使いのお客様へ

LP-9500CZ には、標準で増設カセットユニットが 1 段装着されています。Windows をお使いの場合は、プリンタをお使いになる前に Windows プリンタドライバで増設カセットユニットの装着状況を確認する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下のページを参照して、設定を行ってください。
本書 40 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

ポイント

- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- Windows XPのリモートデスクトップ機能[*1]を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタから印刷することはできますが、通信エラーとなります。

*1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

システム条件の確認

対象OS*	Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows NT4.0/Windows 2000/Windows XP
空きハードディスク	50MB 以上

* 各 OS の「必要システム条件」を満たしていること。

ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールします。

対象機種

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能[*1]のある機種）[*2]
- NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能[*1]のある機種）[*3]

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください。

ポイント

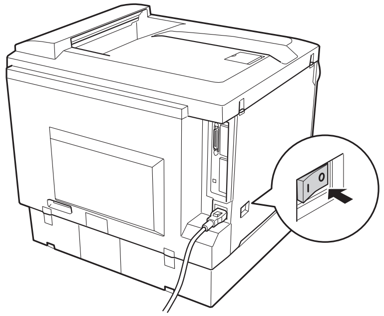
- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- ネットワーク環境（NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など）によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ

ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  ☞本書 42 ページ「Windowsのプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」
  ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）107 ページ「プリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 プリンタの電源をオフにします。



2 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

ポイント

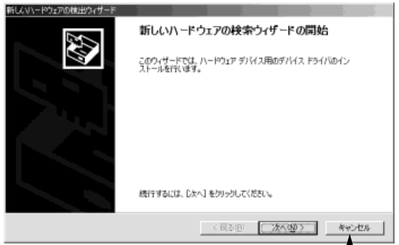
Windows の起動時に以下のような画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

<例 1 > Windows 98/Me



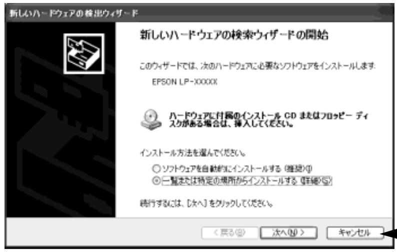
クリックします

<例2 > Windows 2000



クリックします

<例3 > Windows XP

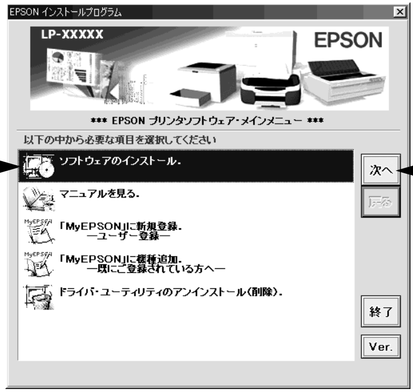


クリックします

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 以下の画面が表示されたら［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

①クリックして



②クリックします

5 ［OK］ボタンをクリックします。



EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしない場合は、［ソフトウェア選択］ボタンをクリックして EPSON プリンタウィンドウ !3 のチェックを外してください。

クリックします

6 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

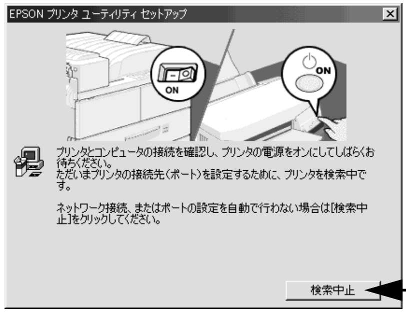
ポイント

Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、［続行］ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、8 へ進んでください。

7 **以下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

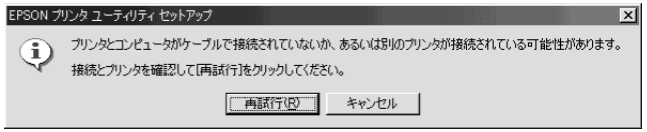


本機がネットワークに直接接続している場合や、ネットワーク経由で他のコンピュータに接続されている場合は、[検索中止]ボタンをクリックしてください

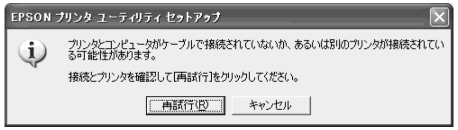
ポイント

- 7 の画面の表示後、約1分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

  <例>

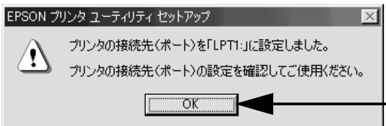


  また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。



  このような画面が表示された場合は、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、[再試行]ボタンをクリックしてください。

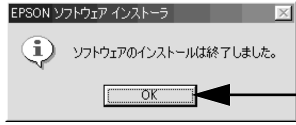
- [検索中止]ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。[OK]ボタンをクリックしてください。



  クリックします

  [OK]ボタンをクリックすると 8 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが終了します。

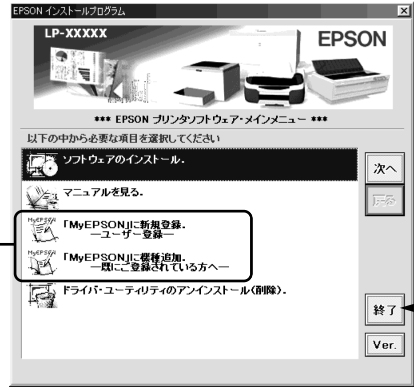
8 **以下のような画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。**



クリックします

表示される画面はご利用の環境によって異なります。
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

9 **[終了]ボタンをクリックして画面を閉じ、EPSONプリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータから取り出します。**



クリックします

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 88 ページ「「MyEPSON」」

以上で、プリンタソフトウェアのインストールは終了です。

オプションを装着した場合は、次に Windows プリンタドライバでオプションの設定を行います。オプションを装着していない場合は、すべてのセットアップは終了です。
☞ 本書 40 ページ「オプション装着時の設定(Windows)」

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。
LP-9500CZ の場合は、ご使用の前に必ずこのオプション設定を行ってください。

> **ポイント**
> - Windows NT4.0/2000/XP の場合、管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
> - ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。

1 **Windows の [プリンタ]（Windows XP の場合は [プリンタと FAX]）フォルダを開きます。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。
Windows XP の場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] の [プリンタとその他のハードウェア] をクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。

2 **LP-9500C のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

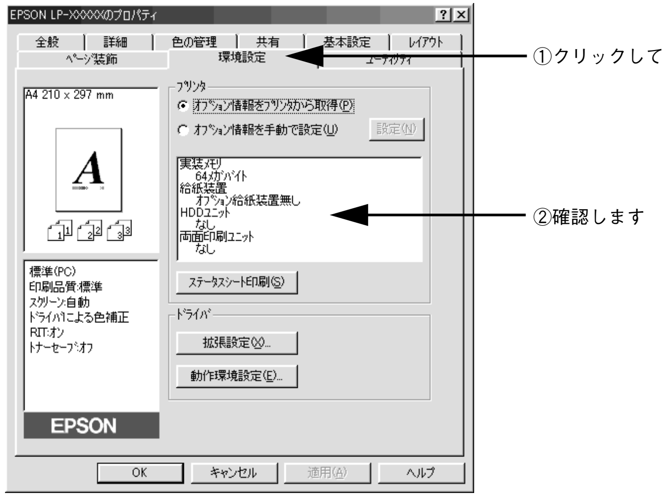
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



> **ポイント**
> 通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 **［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。**

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。**6** へ進みます。



- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。**4** へ進みます。

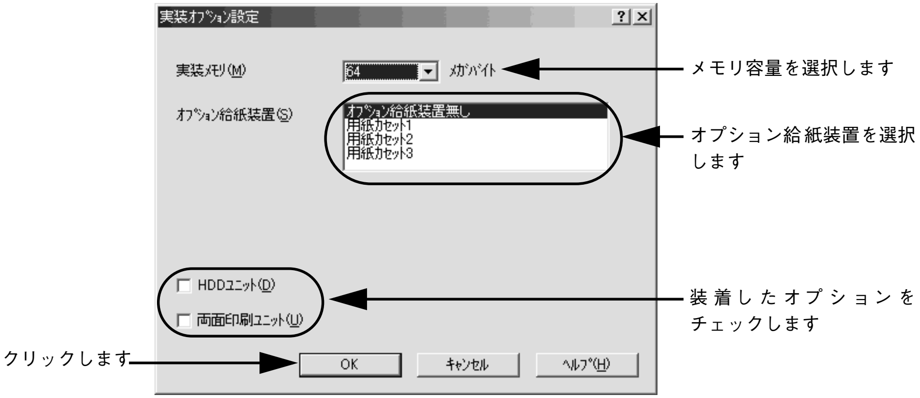
4 **［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。**

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。



5 **装着したオプションを選択して、［OK ］ボタンをクリックします。**

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- LP-9500CZ の場合は、［用紙カセット 1］を必ず選択してください。
- HDD ユニット / 両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。



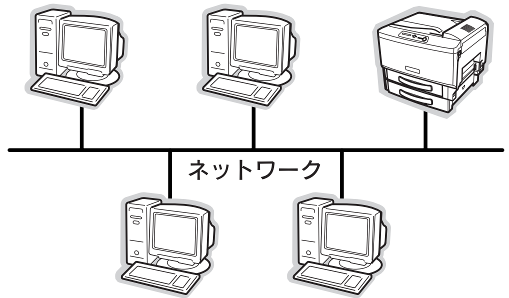
6 **［OK ］ボタンをクリックして画面を閉じます。**

以上ですべてのセットアップは終了です。

> **ポイント**
> ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
> 本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

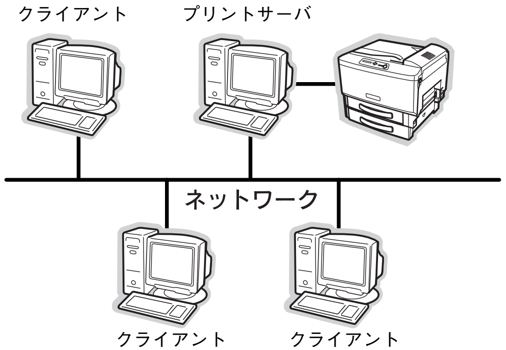
本機に、インターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着して、ネットワークに接続します。



インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタとコンピュータのセットアップを行ってください。
セットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。
本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなく、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）107 ページ「プリンタを共有するには」

プリントサーバ側の設定

1 本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。
☞ 本書 37 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

2 プリンタを共有させるための設定を行います。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）108 ページ「プリントサーバの設定」

ポイント
- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0/2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

1 サーバ上のネットワークプリンタに接続して、プリンタソフトウェアをインストールします。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）118 ページ「クライアントの設定」

以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権（ユーザーの属するグループ）	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	–	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバOSがWindows NT4.0/2000/XP の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版） 118 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」 122 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」 124 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	
Windows 2000/XP	Windows 95/98/Me	–	
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000*2	Administrators	
		Power Users（標準ユーザー）	
		Users（制限ユーザー）	
	Windows XP*2	コンピュータの管理者（Administrators）	
		標準ユーザー（Power Users）	
		制限ユーザー（Users）	

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。
*2 クライアント OS が次の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。
Windows NT4.0 Workstation
Windows 2000 Professional
Windows XP Professional/Home Eidition

ポイント
- 代替/追加ドライバ機能は、Windows NT では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP では「追加ドライバ」と表示されます。
- クライアントが Server系の OS では、代替/追加ドライバ機能は使用できません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールする場合や、代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

本書 37 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）133 ページ「プリンタ接続先の変更」

ポイント

- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からインストールする場合で、クライアントの OS が Windows NT4.0/2000 の場合は、管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- 代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールした場合では、EPSON プリンタウィンドウ !3 はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側から EPSON プリンタウィンドウ !3 を使って確認することはできません。
- 共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）96 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

本書 18 ページ「ステータスシートの印刷」

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明をします。

印刷の手順

ここでは、Windows に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ワードパッドを起動します。

- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、ワードパッドをクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックしてワードパッドを起動し、5 に進みます。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



3 **印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。**

余白の最小値は、本機の印刷保証領域である上下左右5mmまで設定することができます。

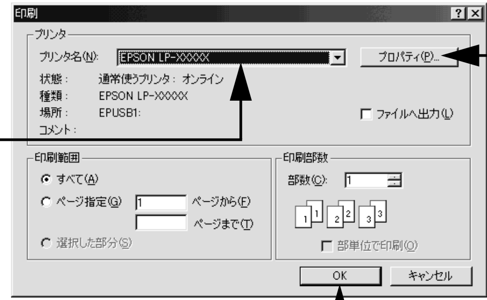


4 **印刷するファイルを作成します。**

5 **［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**



6 **LP-9500Cが選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［プロパティ］（Windows XP の場合は［詳細設定］）をクリックします。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、［OK］ボタンをクリックし、印刷を開始します。**



ポイント	Winodws 2000のワードパッドのように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

7 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）49 ページ「［基本設定］ダイアログ」



ポイント	［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

8 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

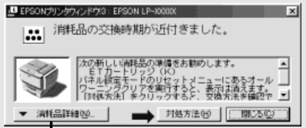
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



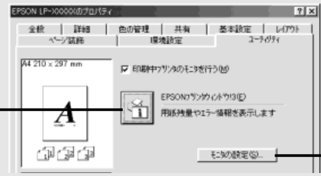
［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

- ［ユーティリティ］ダイアログから



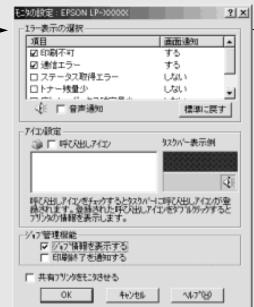
- タスクバーの呼び出しアイコンから



動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）94 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

EPSON プリンタウィンドウ!3 をお使いいただく前に

- Windows 95/98/Meで共有プリンタを監視する場合､サーバ側とクライアント側において､コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に､IPX/SPX互換プロトコルあるいはTCP/IPプロトコルが設定されている必要があります。
- Windows XP のリモートデスクトップ機能[*1]を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタから印刷することはできますが、通信エラーとなります。
  - *1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、次の2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することができます。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）100 ページ「[プリンタ詳細］ウィンドウ」

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き､［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 43 ページ「印刷の手順」



［方法 2］

［方法 1］の画面にある［モニタの設定］内の［アイコン設定］機能により、EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンを､Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）96 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」



ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



- 複数の対処が必要な場合、［対処方法］ボタンをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。必要に応じて項目を選択してください。

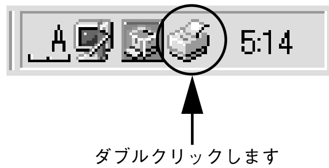
印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

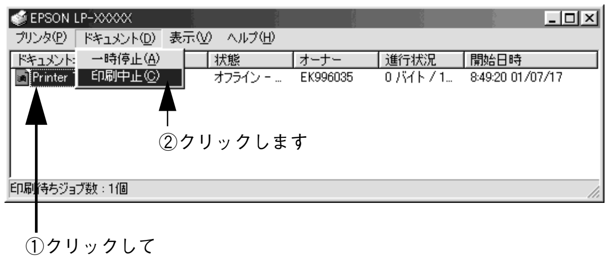
プリンタドライバからの中止方法

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



2 中止したい印刷データをクリックして選択し､［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

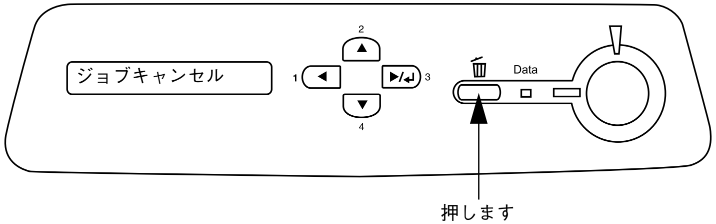


処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

プリンタの操作パネルからの中止方法

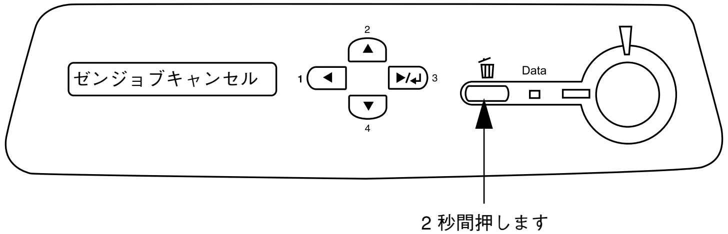
●印刷中のデータを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



●プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが削除されます。



Macintosh でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS が必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2002 年 10 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種（G3 233MHz 以上）
接続方法	USB 接続	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ接続可能です。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
	FireWire 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 IEEE1394 対応 I/F カード（型番：PRIF14）
システム		Mac OS8.1 ～ 9.x、OpenTransport Ver1.1.1 以上 ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません（下記の注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		128MB 以上

注 意

QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。

②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

ポイント

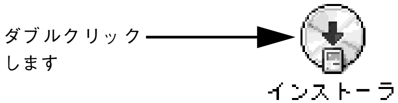
- 本機を USB 接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）193 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）196 ページ「プリンタを共有するには」
- プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、そのままネットワーク上のすべての Macintosh から本機を共有することができます。
  本書 50 ページ「プリンタドライバの選択」

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールします。

1. EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshにセットします。

2. ［インストーラ］をダブルクリックします。



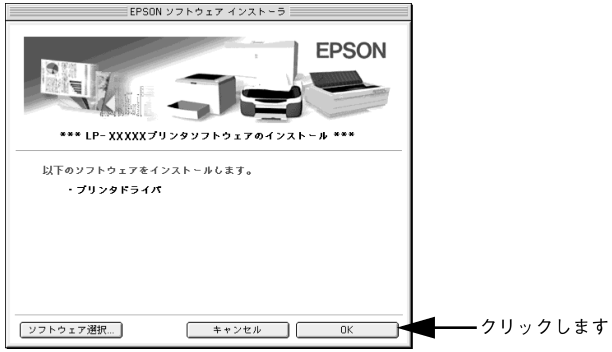
ポイント
［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3. ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。



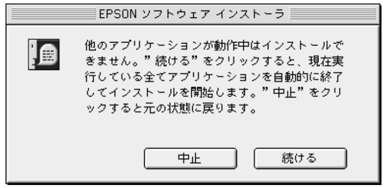
ポイント
「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書88ページ「「MyEPSON」」

4. ［OK］ボタンをクリックします。



5. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

ポイント
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［中止］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



6. ［再起動］ボタンをクリックします。



Macintoshが再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。

ポイント
アップルメニューに［EPSONプリンタウィンドウ!3］のエイリアスが作成されます。
ユーザーズガイド（CD-ROM版）203ページ「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でLP-9500Cのプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトからLP-9500Cに印刷できません。

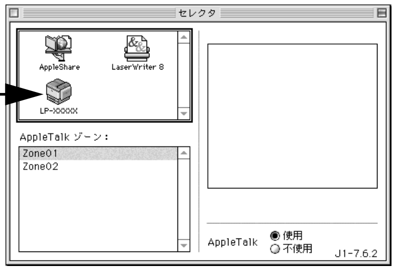
> **ポイント**
> 本機を接続したMacintoshがネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかのMacintoshから本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
> ☞ユーザーズガイド（CD-ROM版）193ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」
> ☞ユーザーズガイド（CD-ROM版）196ページ「プリンタを共有するには」

1 プリンタの電源をオンにします。

2 アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。



3 プリンタドライバ［LP-9500C］を選択します。

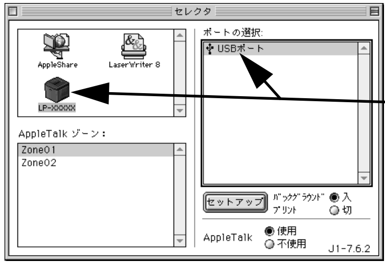


> **ポイント**
> - プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、AppleTalkゾーンを表示する場合があります（ネットワーク上でゾーンを設定している場合）。プリンタを接続したゾーンを選択してからプリンタドライバ［LP-9500C］を選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
> - QuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
> ☞本書48ページ「システム条件の確認」

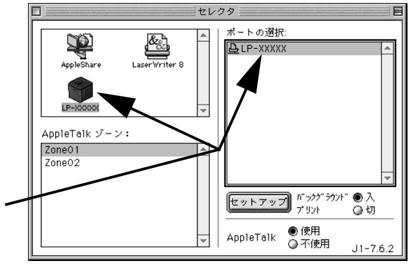
4 プリンタまたはポートを選択します。

接続方法	選択する項目
Ethernet（ネットワーク）	［Apple Talkゾーン］と［プリンタ］
USB	［USBポート（X）］
Firewire	［Firewireポート（00）］

＜USB接続の場合＞

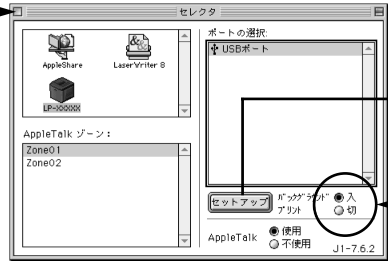


＜AppleTalk接続の場合＞



> **ポイント**
> - AppleTalk接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
> - USB、Firewire接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 ［バックグラウンドプリント］の［入 / 切］を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。



> **ポイント**
> - ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。
> - ［セットアップ］ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。
> ☞ユーザーズガイド（CD-ROM版）193ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

以上ですべてのセットアップは終了です。

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明します。

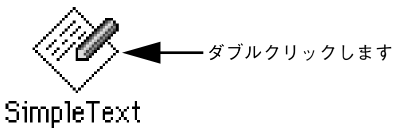
印刷の手順

用紙設定の手順

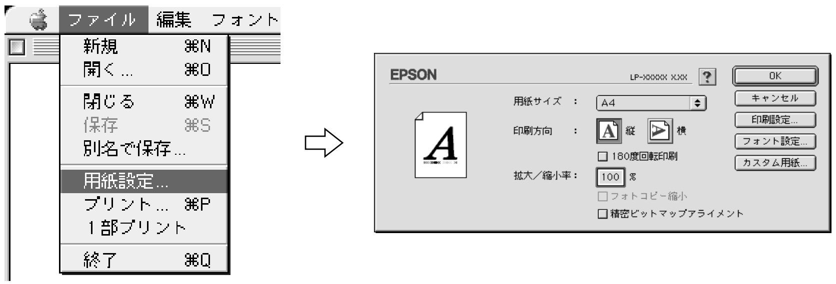
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

> **ポイント**
> 用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。
> ☞ 本書 50 ページ「プリンタドライバの選択」

1. ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。



2. ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。



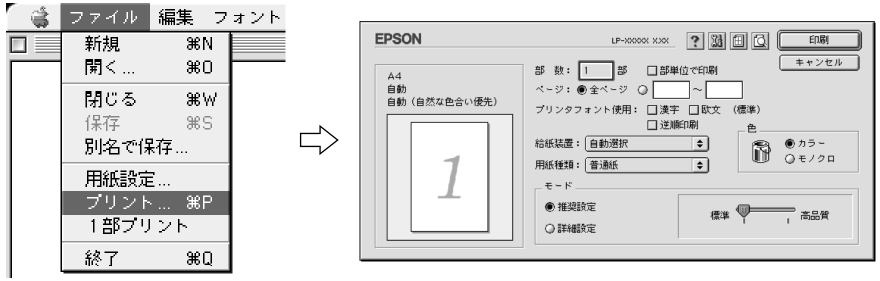
3. 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）159 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

4. ［OK］ボタンをクリックして終了します。
この後、印刷するデータを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。



2. 印刷に必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）166 ページ「［プリント］ダイアログ」

3. ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

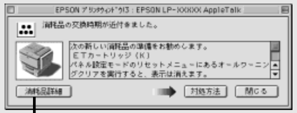
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

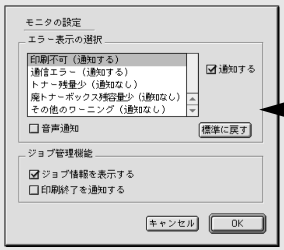
［アップル］メニューの EPSON プリンタウィンドウ !3 から［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。



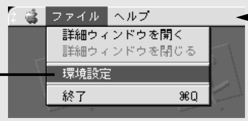
動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



［ファイル］メニューの［環境設定］から［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）203 ページ「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することが可能です。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）206 ページ「[プリンタ詳細］ウィンドウ」

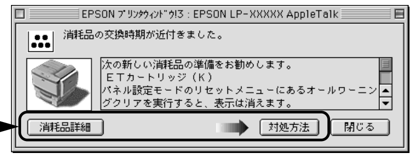
> **ポイント**
> EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［プリンタ詳細］ウィンドウの起動方法

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。



クリックします

> **ポイント**
> アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。
> - ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
> - エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。
>
> 
>
>
> クリックします
>
> - 複数の対処が必要な場合、［対処方法］ボタンをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。必要に応じて項目を選択してください。

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

Macintosh からの中止方法

- **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**
  アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタモニタ !3 から印刷を中止します。**

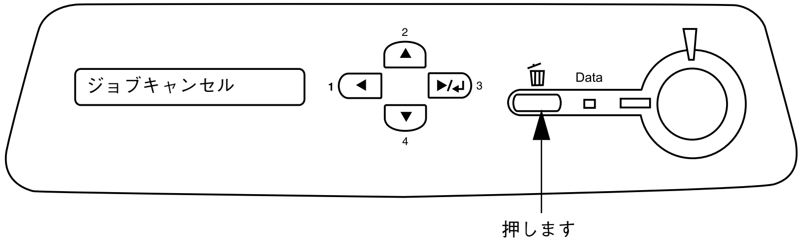
① EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）212 ページ「印刷状況を表示する」

② EPSON プリントモニタ !3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。

プリンタの操作パネルからの中止方法

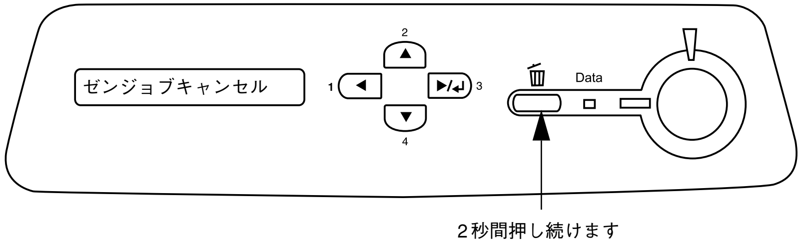
●印刷中のデータを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。



●プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが削除されます。



使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM 版）に記載されていますので、必ず以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）12 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷できます。これ以外の用紙は使用しないでください。

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型　番	説　明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA3（A3） LPCPPB4（B4） LPCPPA4（A4）	普通紙への印刷において､最良の印刷品質を得ることができる用紙です。 MP カセット､用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	LPCCTA3（A3） LPCCTA4（A4）	EPSONカラーレーザープリンタ専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。カタログ､パンフレットなどにご使用ください。MP カセット､用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	LPCOHPS1（A4）	EPSON カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。MP カセットからのみ給紙できます。

注 意

上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。

ポイント

EPSON 製上質普通紙およびコート紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）31 ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	コピー用紙	一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙	紙厚は 64 ～ 90g/m^2 の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 *1	紙厚は 64 ～ 90g/m^2 の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	官製ハガキ *2	官製ハガキ（190g/m^2）が使用可能です。官製往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。官製四面連刷ハガキも使用可能です。
	封筒 *3	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 /4 号 /6 号、長形 3 号、角形 2 号です。紙厚が 85 ～ 105g/m^2 前後のものをお勧めします。
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	不定形紙 *4	用紙幅が 90 ～ 311mm、用紙長が 148 ～ 457mm、紙厚が 64 ～ 210g/m^2 の範囲内のものをお使いください。
	厚紙 *5	紙厚が 91 ～ 210g/m^2 の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～25 度、湿度40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）348 ページ「給紙ローラのクリーニング」

*3 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

*4 本書では、小数点以下は四捨五入しています。詳細については、「プリンタの仕様」をご覧ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）421 ページ「プリンタの仕様」

*5 厚紙の紙厚は 90g/m^2 を超えて 210g/m^2 以下のものを指しますが、本書では「91 ～ 210g/m^2」という記載をしています。

ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

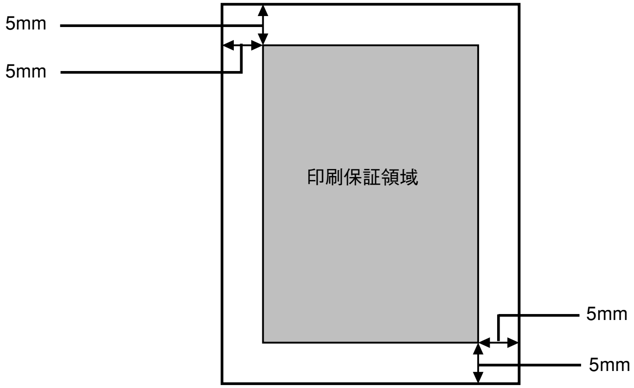
- 薄すぎる用紙（63g/m^2 以下）、厚すぎる用紙（211g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度約 180 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm を除く領域の印刷を保証します。



> **ポイント**
> アプリケーションソフトによっては印刷保証領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置と用紙のセット方法

用紙と給紙装置の関係

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。ハガキ、封筒、ラベル紙や不定形紙などの特殊紙は、必ず MP カセットにセットしてください。セット方法などの詳細については以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）31 ページ「特殊紙への印刷」

給紙装置	用紙種類		用紙サイズ	紙 厚	容 量*3
MP カセット*1	普通紙 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3F、A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4	64～90g/m^2	250 枚（または総厚28.5mm）
	特殊紙	官製ハガキ	100 × 148mm（ハガキ）	190g/m^2	50 枚
		官製往復ハガキ	148 × 200mm（W ハガキ）		
		官製四面連刷ハガキ	200 × 296mm（Q ハガキ）		
		封筒	洋形０号、洋形４号、洋形６号、長形３号、角形２号	85～105 g/m^2 前後を推奨	10 枚
		ラベル紙	A4、Letter（LT）	91～210g/m^2	50 枚
		厚紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4		
		不定形紙*4	幅：90 ～ 311mm 長さ：148 ～ 457mm	64～90 g/m^2	250 枚
				91～210g/m^2	50 枚
		EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙	A3、A4	105g/m^2	50 枚
		EPSONカラーレーザープリンタ用OHPシート	A4	140g/m^2	50 枚
用紙カセット*2	普通紙 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4	64～90g/m^2	500 枚（または総厚57.5mm）
	特殊紙	EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙	A3、A4	105g/m^2	50 枚

*1 A3F、A3、A4、A5、官製ハガキ、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）、F4 以外の用紙は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバで用紙サイズを設定する必要があります。

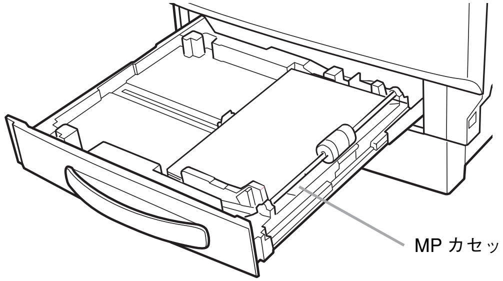
*2 オプションの増設カセットユニットの用紙カセットを指します（LP-9500CZ では、用紙カセット１段が標準装備されています）。

*3 セットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*4 不定形紙に印刷する場合は、プリンタドライバのユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズを設定してから印刷してください。

MP カセット

MP カセットには、本機で印刷できるすべての用紙種類がセットできます。印刷する面を上に向けてセットします。
MP カセットへの用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。
本書 16 ページ「MP カセットへの用紙のセット」



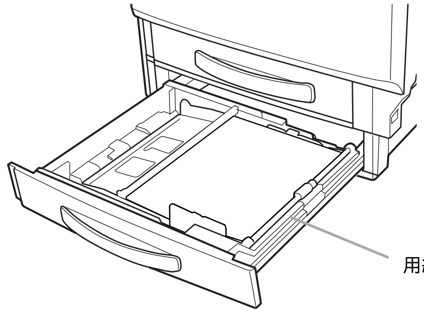
ポイント

- 用紙の印刷面を上に向けてセットしてください。
- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙ガイドの位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。
- 用紙タイプ選択機能を使用する場合は、セットした用紙に合わせてプリンタの操作パネルで［MP カセットタイプ］を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）43 ページ「用紙タイプ選択機能」
- A4 サイズ以下の用紙（Half-Letter は除く）は、給紙方向に対して横長の状態でセットします。A4 サイズより大きい用紙（および Half-Letter）は給紙方向に対して縦長の状態でセットします。
- MP カセットには、セットできる枚数の目安となる表示があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。目盛りを超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

増設カセットユニット

本機には MP カセットのほかにオプションの増設カセットユニットを 3 段まで装着することができます（LP-9500CZ には 1 段装着済み）。増設カセットユニットの用紙カセットには、印刷する面を上に向けて用紙をセットします。用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙、 EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙
用紙サイズ	A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4

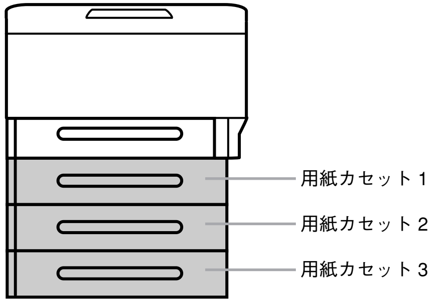


ポイント

- 用紙の印刷面を上に向けてセットしてください。
- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。
- A4 サイズ以下の用紙は、給紙方向に対して横長の状態でセットします。A4 サイズより大きい用紙は、給紙方向に対して縦長の状態でセットします。
- 用紙タイプ選択機能を使用する場合は、セットした用紙に合わせてプリンタの操作パネルで［カセット 1 タイプ］、［カセット 2 タイプ］、［カセット 3 タイプ］を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）43 ページ「用紙タイプ選択機能」
- 用紙カセットには、セットできる枚数の目安となる表示があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。目盛りを超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

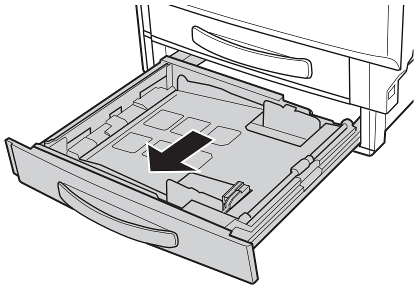
用紙カセットへの用紙のセット

増設カセットユニットを 3 段装着している場合は、上から［用紙カセット 1］［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］としてご利用いただけます。
セットできる用紙の種類や容量については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 56 ページ「用紙と給紙装置の関係」

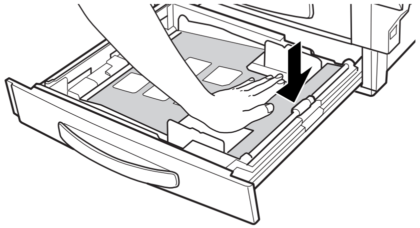


> **ポイント**
> 増設カセットユニットを装着すると、プリンタドライバ上では、［用紙カセット 1］、［用紙カセット 2］、［用紙カセット 3］（操作パネルの液晶ディスプレイには［カセット 1］、［カセット 2］、［カセット 3］）として表示されます。

1 用紙カセットを止まるまで引き出します。



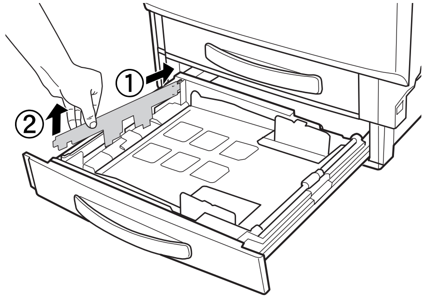
2 用紙カセット内部の底板を、カチッと音がして固定されるまで押し下げます。



> **注意**
> 用紙カセット内部の底板の上にある透明なシートは、円滑に紙送りをするための付属品です。取り外さないでください。

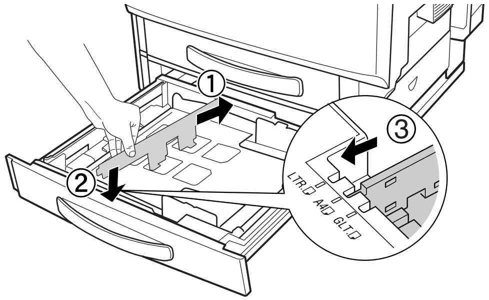
3 用紙カセット左側の仕切り板を取り外します。

仕切り板を奥に押し込んでから取り外します。



4 仕切り板を用紙サイズに合わせて取り付けます。

仕切り板を奥に押し込んでから取り付けます。

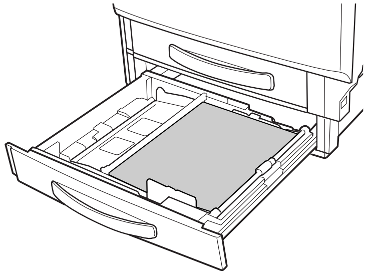


> **注意**
> 仕切り板は、上からまっすぐ下に取り付けてください。斜めに取り付けると正常に印刷できません。

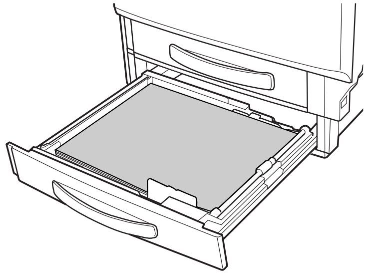
5 **印刷する面を上にして用紙をセットします。**

給紙方向に対して横長にセットする用紙	給紙方向に対して縦長にセットする用紙
A4、B5、Letter、Government Letter	A3、B4、Legal、Ledger、F4

横長にセットする場合



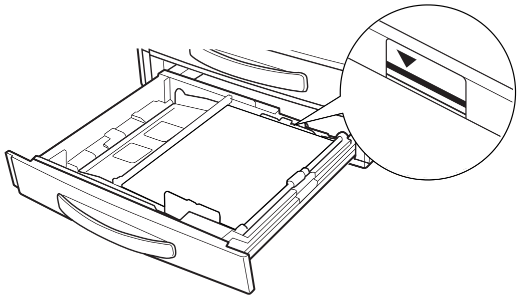
縦長にセットする場合



> ⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

注 意

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大500枚（普通紙64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

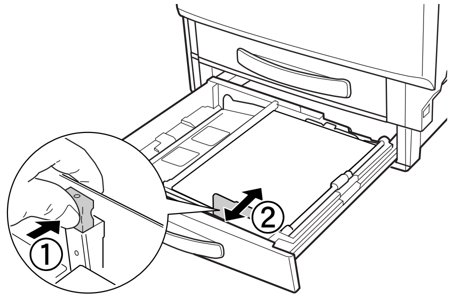


ポイント

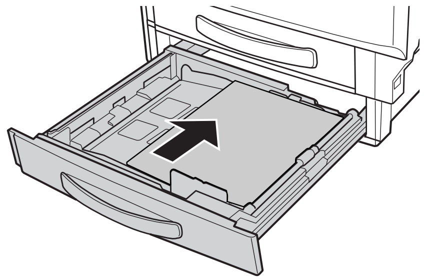
増設カセットユニットの構造上、セットする用紙の枚数が少ない場合に、用紙がたわむことがありますが、正常に給紙できます。そのままで、次の手順に進んでください。

6 **用紙ガイドの位置を、用紙サイズに合わせて調整します。**

緑色のノブをつまんで、手前の用紙ガイドを動かすと、奥の用紙ガイドも同時に動きます。

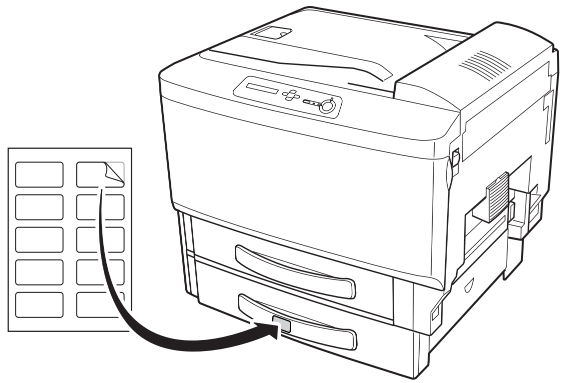


7 **用紙カセットをプリンタ本体に押し込みます。**



8 **用紙サイズラベルを増設カセットユニット前面に貼り付けます。**

各種の用紙サイズ（A4、B5 など）が印刷されたラベルが同梱されています。増設カセットユニットにセットされている用紙のサイズがわかるよう、図のように貼り付けてご使用ください。



以上で用紙カセットへの用紙のセットは終了です。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバや操作パネルの設定で、給紙装置を［自動］に設定すると、印刷実行時にプリンタが各給紙装置の用紙サイズを次の順番で調べ、プリンタドライバで設定した用紙サイズと一致するサイズの用紙がセットされている給紙装置から給紙します。
初めに見つけた給紙装置の用紙がなくなった場合、同じサイズの用紙がセットされている、次の給紙装置に自動的に切り替えて給紙します。

MP カセット → 用紙カセット 1 → 用紙カセット 2 → 用紙カセット 3

普通紙の場合、給紙装置を組み合わせることで以下の枚数を連続して給紙できます。

給紙装置の組み合わせ	合計枚数
MP カセット	250 枚
MP カセット＋用紙カセット（1 段）	750 枚
MP カセット＋用紙カセット（2 段）	1,250 枚
MP カセット＋用紙カセット（3 段）	1,750 枚

ポイント

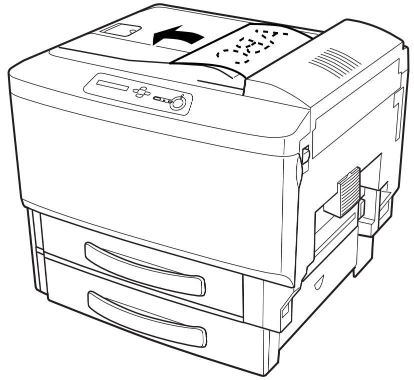
［MP カセットユウセン］を［シナイ］に変更した場合の優先順位は以下の通りです。

用紙カセット 1 → 用紙カセット 2 → 用紙カセット 3 → MP カセット

本書 91 ページ「プリンタセッテイ メニュー」

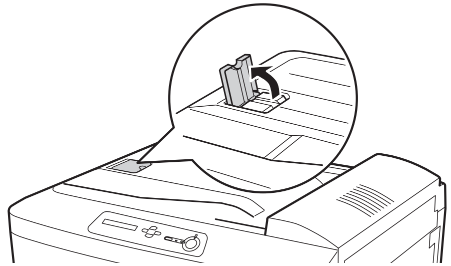
排紙方法について

本機は印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙トレイに排紙します。普通紙（紙厚 64g/m² の場合）の場合で 250 枚まで排紙できます。

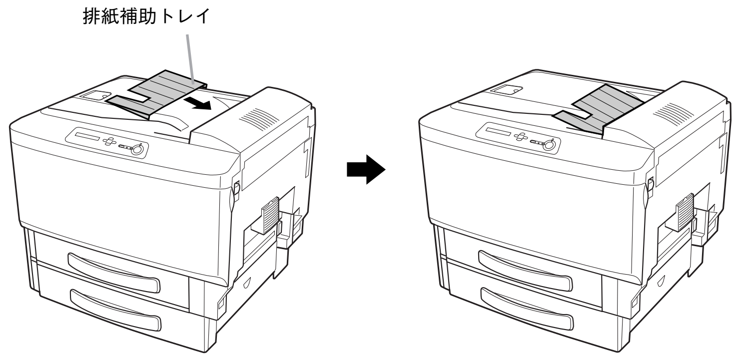


ポイント

- A3 などの大きいサイズの用紙に印刷する場合は、排紙された用紙を揃えるために、図のように排紙サポートを起こしてください。



- 専用 OHP シートや反っている用紙が丸まってしまい正常に排紙できない場合は、本製品添付の排紙補助トレイを装着してください。
ただし、排紙補助トレイを装着すると、排紙可能枚数が減ります。



裏面印刷について

本機で印刷した用紙を裏返して、もう一度給紙装置にセットすることで、用紙の両面に印刷することができます。

> **注 意**
> 裏面印刷できる用紙は、本機で一度印刷した用紙のみです。他のプリンタや複写機で印刷した用紙は使用できません。

> **ポイント**
> オプションの両面印刷ユニットを使用すると、自動的に用紙の両面に印刷することができますが、印刷できる用紙のサイズや種類に制限があります。

裏面印刷時の注意事項

普通紙や厚紙、官製ハガキ / 官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキ、専用コート紙の裏面に印刷する場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を以下のように設定して印刷してください。

用紙	裏面印刷時の［用紙種類］の設定
普通紙（64 ～90g/m²）、専用コート紙	普通紙（裏面）
厚紙（91 ～210g/m²）、官製四面連刷ハガキ	厚紙（裏面）
官製ハガキ、官製往復ハガキ	厚紙（小・裏面）

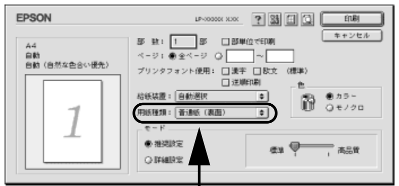
プリンタドライバの設定については、以下のページを参照してください。
☞ Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）49 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞ Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）166 ページ「［プリント］ダイアログ」

Windows



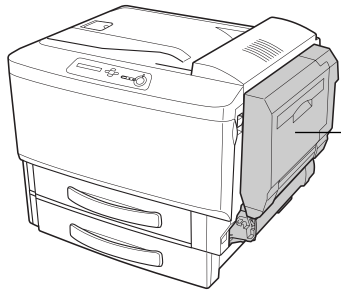
選択します

Macintosh



選択します

両面印刷ユニット（オプション）について



両面印刷ユニット

以下の用紙に印刷できます。

用紙種類	普通紙（EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙）、コート紙（普通紙モード時）
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログを開いて、［両面印刷］をチェックします。
☞ Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）63 ページ「［レイアウト］ダイアログ」
☞ Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM版）180ページ「［レイアウト］ダイアログ」

Windows



チェックします

Macintosh



チェックします

両面印刷ユニット使用時の注意事項

- 用紙の表側に印刷するデータと用紙の裏側に印刷するデータで用紙サイズの設定が異なる場合は、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表側に印刷して出力します。
- A3F、不定形サイズの用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。

> **ポイント**
> 両面印刷ユニットを使用していて紙詰まりが発生する場合は、給紙方向の用紙の余白を 10mm 以上に設定してください。

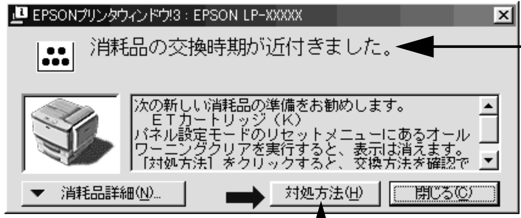
困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしている場合にプリンタに問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

＜例＞ Windows の EPSON プリンタウィンドウ !3 の場合



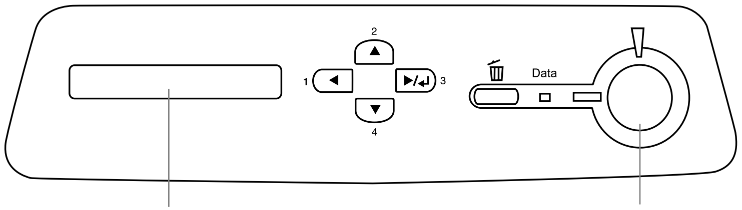
［対処方法］
ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

> **ポイント**
> プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタの操作パネル（液晶ディスプレイ）にもメッセージが表示されます。メッセージについては以下のページを参照してください。
> 本書 63 ページ「操作パネルのメッセージを確認しましょう」

操作パネルのメッセージを確認しましょう

操作パネルの液晶ディスプレイにメッセージが表示されているかどうかの確認をしてください。



表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの 3 種類があります。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

> **ポイント**
> ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［オールワーニングクリア］で消すことができます。
> ユーザーズガイド（CD-ROM 版）238 ページ「オールワーニングクリア」

表示・説明	処 置
＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ 「＊＊＊＊」に表示される色のETカートリッジのトナー残量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい ET カートリッジを用意してください。「トナーカートリッジ　コウカン」のメッセージが表示されたら、新しい ET カートリッジと交換してください。
ROMモジュール　x　フォーマットエラー 書き込み可能で未フォーマットの ROM モジュールがソケット x に装着されています。	初めて書き込む ROM モジュールであれば問題ありません。［印刷可］スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。 再度このメッセージが表示された場合は、ROM モジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外してください。
カイゾウドヲ　オトシマシタ メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは、解像度を下げるか、メモリを増設してください。
＊＊＊＊カンコウタイ　コウカン　マヂカ 「＊＊＊＊」に表示される色の感光体ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい感光体ユニットを用意してください。「カンコウタイユニットコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい感光体ユニットと交換してください。
ハイトナーボックス　コウカン　マヂカ 廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい廃トナーボックスを用意してください。「ハイトナーボックスコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換してください。
テイチャクユニット　コウカン　マヂカ 定着ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
テンシャユニット　コウカン　マヂカ 転写ベルトの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
ブスウシテイ デキマセンデシタ 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量が足りないため、1 部だけ印刷します。	印刷するデータ量を少なくしてください。または、メモリを増設してください。
メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。メモリを増設してください。
ヨウシサイズエラー 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ヨウシサイズフリー］を［ON］に設定すると、「ヨウシサイズエラー」のメッセージは表示されなくなります。
ヨウシタイプ エラー 印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。 操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。
セッテイヘンコウ　デキマセン	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。
Hard Disk Full ハードディスクユニットの容量が限界値に達しました。	オプションのハードディスク容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
PS3 Hard Disk full ハードディスクユニットの容量が限界値に達し、プリンタフォントをインストールできませんでした。	リセットしてください。 新しいプリンタフォントをインストールしたい場合は、ハードディスクユニットから使用しないフォントを削除して、インストールしてください。 プリンタフォントのインストール方法については、「PostScript プリンタ セットアップガイド」を参照してください。削除方法についてはフォントに添付されている取扱説明書を参照してください。

エラーメッセージ

トラブルの発生を表示します。同時に印刷を停止します。印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラー状態の解除に必要な処置を行ってください。

用紙が詰まったときの対処については、以下を参照してください。
☞ 本書 67 ページ「用紙が詰まったときは」
消耗品の交換については、消耗品に添付の取扱説明書またはユーザーズガイドの以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）326 ページ「プリンタのメンテナンス」

表示・説明	処置
＊＊＊＊ カートリッジガ　アリマセン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがセットされていません。	「＊＊＊＊」にはC、M、Y、Kのいずれかが表示され、取り付け、または交換が必要なET カートリッジの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色のET カートリッジの取り付け、または交換を行います。取り付け後、前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）337 ページ「ET カートリッジの交換」
＊＊＊＊ トナーカートリッジ　コウカン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがなくなりました。	
＊＊＊＊ カンコウタイガ　アリマセン 「＊＊＊＊」に表示される色の感光体ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。	「＊＊＊＊」にはC、M、Y、Kのいずれかが表示され、取り付け、または交換が必要な感光体ユニットの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色の感光体ユニットの取り付け、または交換を行います。取り付け後、前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）327 ページ「感光体ユニットの交換」
＊＊＊＊ カンコウタイユニット　コウカン 「＊＊＊＊」に表示される色の感光体ユニットの寿命です。	
＊＊＊＊ カンコウタイガ　チガイマス 「＊＊＊＊」に表示される色の感光体ユニットが本機で使用可能なものと異なるか、セットされている色が正しくありません。	
＊＊＊＊ カンコウタイガ　コショウデス 「＊＊＊＊」に表示される色の感光体ユニットが故障しています。	感光体ユニットの交換を行います。 交換後、前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）327 ページ「感光体ユニットの交換」 再度発生したときは、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。

表示・説明	処置
ハイトナーボックス　イジョウ 廃トナーボックスが正しくセットされていません。	プリンタの電源がオンの状態で前カバーを開閉します。その後もエラーが表示される場合は、廃トナーボックスの取り付けを行います。取り付け後、前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）343 ページ「廃トナーボックスの交換」 エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
ハイトナーボックス　コウカン 廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。	廃トナーボックスの交換を行います。 交換後、前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）343 ページ「廃トナーボックスの交換」
マエカバー　ガ　アイテイマス 前カバーが開いています。または確実に閉じていません。	前カバーを確実に閉じます。 前カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバーA　ガ　アイテイマス A カバー（本体右側）が開いています。または確実に閉じていません。	A カバー（本体左側）を確実に閉じます。 A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバーE　ガ　アイテイマス E カバーが開いています。または確実に閉じていません。	E カバーを確実に閉じます。 E カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバーF　ガ　アイテイマス F カバーが開いています。または確実に閉じていません。	F カバーを確実に閉じます。 F カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバーG　ガ　アイテイマス G カバーが開いています。または確実に閉じていません。	G カバーを確実に閉じます。 G カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバーH　ガ　アイテイマス オプションの両面印刷ユニットのHカバーが開いています。または確実に閉じていません。	両面印刷ユニットの H カバーを確実に閉じます。 両面印刷ユニットの H カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
ユニットDM　ガ　ハズレテイマス オプションの両面搬送ユニット（DM）が装着されていません。	両面搬送ユニット（DM）を正しく取り付けます。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）301 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」 両面搬送ユニット（DM）を正しく取り付けるとエラー状態が解除されます。
カミヅマリ XXXX XXXXの部分に表示される箇所で紙詰まりが発生しました。 紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、XXXXの部分には液晶ディスプレイに表示可能な範囲まで表示されます。	以下のページを参照して、XXXX の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）373 ページ「用紙が詰まったときは」 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラー状態が解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。
xxxxx ヨコナガニ　イレテクダサイ 給紙方向に対し横長の状態でセットする用紙 xxxxx が縦長にセットされています。	用紙 xxxxx の向きを、給紙方向に対し横長の状態にしてセットし直します。

表示・説明	処置
ヨウシコウカン xxxxx yyyy 給紙をしようとした給紙装置 xxxxx にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、いずれかの操作を行ってください（［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 (1)給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）17 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」 ［印刷可］スイッチを押して印刷します。 (2)用紙を交換しないで［印刷可］スイッチを押します。 セットされている用紙に印刷します。 (3)リセットまたはリセットオールを行います。
ヨウシナシ xxxxx yyyy 以下のような場合に表示されます。 (1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置 xxxxx に、用紙がセットされていません。 (2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1) の場合 給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットすると、エラー状態が解除され印刷されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）17 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」 (2) の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態が解除され印刷されます。
カミシュ　ガ　タダシクアリマセン プリンタドライバの設定またはセットした用紙が正しくありません。	プリンタドライバの設定とセットした用紙が正しいことを確認してから再度印刷します。
リョウメンインサツ　デキマセン オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、片面印刷で印刷を再開します。
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズが両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	
リョウメンインサツ　メモリガ　タリマセン オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、表面側が印刷できません。 この場合、裏面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 操作パネルの［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
フェイスダウン　ハイシ　フル 排紙トレイがいっぱいです。	排紙トレイの用紙を取り除いてください。 ［印刷可］スイッチを押すと、印刷を再開します。

表示・説明	処置
ページエラー　オーバーラン 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追い付きません。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)［印刷可］スイッチを押します。 (2)リセットまたはリセットオールを行います。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ページエラーカイヒ］を［ON］にすると、このエラーは発生しません。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します。
メモリオーバー　メモリガタリマセン 処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)［印刷可］スイッチを押します。 (2)リセットまたはリセットオールを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を［標準］に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します。
HDD エラー オプションのハードディスクユニットにエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにした後、ハードディスクユニットが正しく装着されているか確認します。エラーの表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
I/F カード　エラー 本機では使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを取り外します。
ROM モジュール　x　カキコミエラー 書き込み不可の ROM モジュールに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケット x に ROM モジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを確認します。
ROM モジュール　x　リードエラー 本機では利用できない ROM モジュールがソケット x に装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。 本機で使用可能な ROM モジュールかどうか型番などで確認してください。
コピーシステム　エラー オプションのコピーシステムユニットの一部が正しく装着されていません。	電源をオフにし、コピーシステムが正しく接続、装着されていることを確認してください。
Optional RAM　x　Error メモリを認識できません。	一旦電源をオフにし、正しいメモリを取り付けてください。
Invalid PS3 オプションの PostScript3 モジュールが正しく認識されません。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。

表示・説明	処置
Invalid IPDS オプションの ROM モジュールが正しく認識されません。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
Service Req xxxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
サービスヘレンラククダサイ xxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。

ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合に、現在の状態を表示します。
メッセージはアイウエオ順に記載してあります。

表示	説明
Formatting　HDD	ハードディスクユニットを初期化中です。
HDD　CHECK	ハードディスクユニットを確認中です。
RAM　CHECK	RAM を確認中です。
ROM　CHECK	ROM を確認中です。
ROM モジュール　×　カキコミチュウ	ソケット×のROM モジュールにデータを書き込み中です。
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョ　デキマセン	エラーを解除できません。
オフライン	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。 ［印刷可］スイッチを押すことにより、現在の状態を表示します。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷中の処理を中止しました。
セツデン	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。 データの受信、またはリセットで解除されます。
ゼンジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理を全て中止しました。
プリンタ　チョウセイチュウ	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。 印刷実行中に本メッセージが表示された場合、印刷処理を一時中断します。 自動調整が完了するとメッセージが消え、自動的に印刷を再開します。
プリンタ　レイキャクチュウ	プリンタを冷却しています。しばらくお待ちください。
ヨウシ　ハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］スイッチによって印刷・排紙中です。 （テスト印刷中の表示）
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄し、エラーを解除中です。
リセット　オール	印刷を中止後、プリンタの電源をオンにした直後の状態まで初期化し、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。リセットを行ってください。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。

リセットの仕方

リセット

リセットは、液晶ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたときに行います。リセットすると、現在使用中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データを破棄し、エラーを解除します。以下のページを参照して、操作パネルでリセットします。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）238 ページ「リセット」

注意

- ［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。リセットオールを行うと、メモリに保存された印刷データがすべて破棄され、電源をオンにした直後の状態まで初期化されます。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

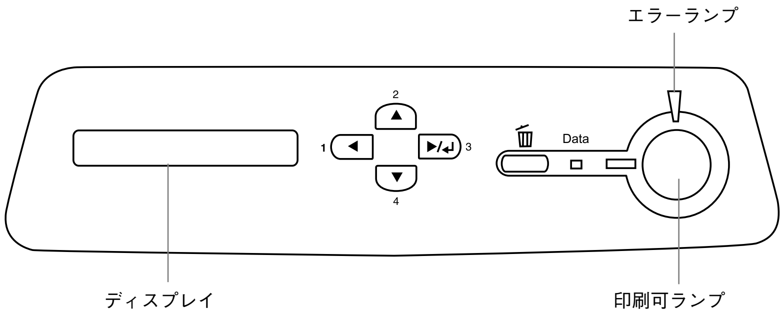
リセットオールを行うと、印刷中の印刷データの処理を中止します。また、電源をオンにした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで行います。以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）238 ページ「リセットオール」

用紙が詰まったときは

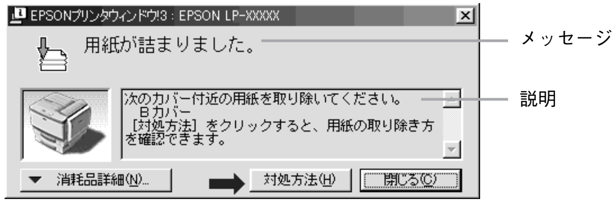
用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点灯してお知らせします。液晶ディスプレイには、「カミヅマリ XXXXX」のようなメッセージが表示されます。XXXXX には、紙詰まりが発生した箇所が表示されます。
本書の手順に従って用紙を取り除いてください。



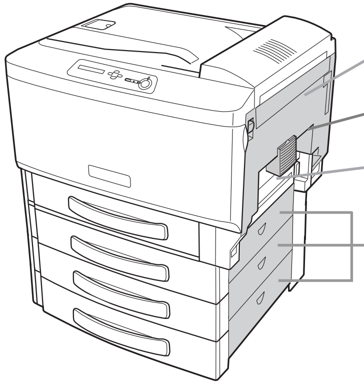
また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。EPSON プリンタウィンドウ !3 では、「用紙が詰まりました。」というメッセージと、紙詰まりが発生した箇所を示す説明が表示されます。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って用紙を取り除いてください。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）94 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」
Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）203 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

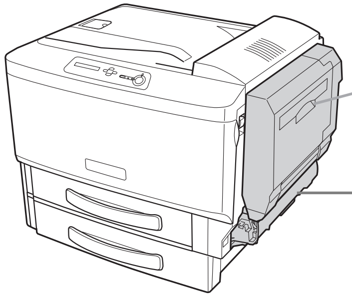


詰まった用紙は、以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルのディスプレイ、または EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示で確認できます。

増設カセットユニット装着時



両面印刷ユニット装着時



紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。印刷できない用紙について詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 55 ページ「印刷できない用紙」

- プリンタが水平に設置されていない
- MP カセットまたは用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）348 ページ「給紙ローラのクリーニング」

注 意

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。

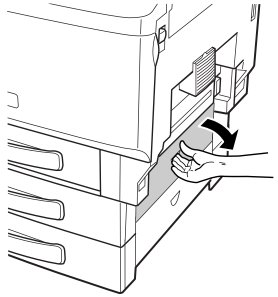
カミヅマリ E/F/G

増設カセットユニットの右側カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

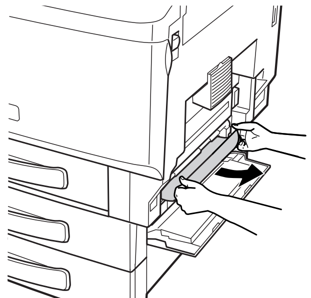
表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ E/F/G
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 E カバー F カバー G カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。ここでは、E カバーを例に説明します。F/G カバーの場合も同様の手順で作業を行います。

1 本体右側の E カバーを開けます。



2 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



ポイント

E/F/G カバーを開けても用紙が発見できない場合は、用紙カセットをゆっくり引き出して、用紙カセット内で詰まっている用紙がないか確認し、用紙をセットし直してください。

本書 58 ページ「用紙カセットへの用紙のセット」

3 E カバーを閉じます。

> ポイント
> - 紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、E/F/G カバーを閉じることで解除されます。
> - E/F/G カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー E/F/G ガアイテイマス」と表示されます。E/F/G カバーをしっかりと閉じてください。

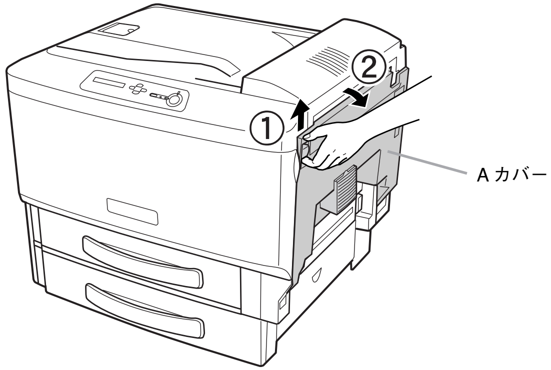
カミヅマリ A B

本体右側の B カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

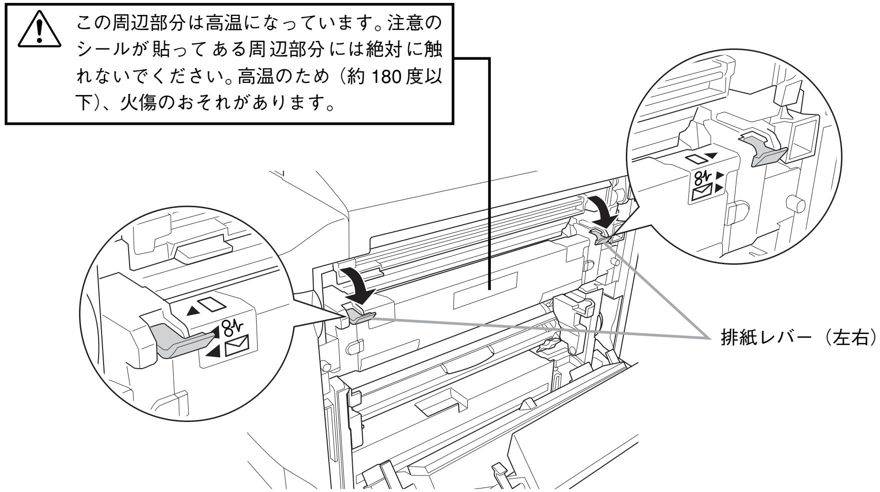
表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ AB
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 B カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 本体右側の A カバーを開けます。

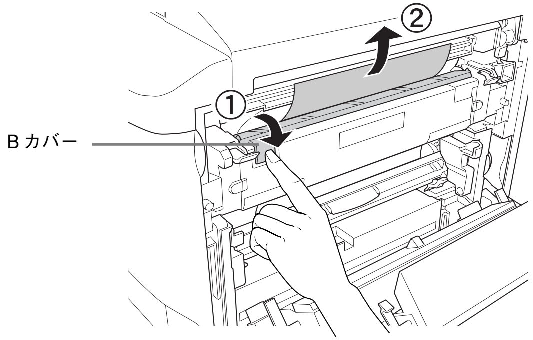


2 排紙レバー（左右）を「8⁄」マークの位置まで下げます。

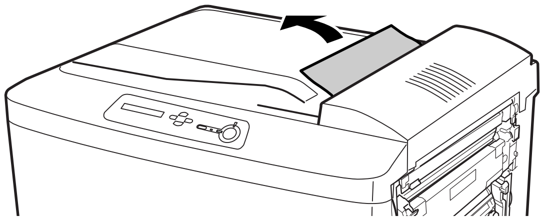


> 注意
> - 排紙レバー（左右）の横にある「◀ ✉」マークおよび「✉ ▶」マークの位置まで排紙レバーを下げないでください。この位置まで下げると、詰まった用紙を取り出すことができなくなる場合があります。
> - 左右のレバーは、必ず同じ位置にしてください。左右のレバーの設定位置が異なると紙詰まりなどの原因となります。

3 Bカバーを開けたまま、詰まっている用紙の端を持って破れないようにゆっくりと引き抜きます。



❹ 詰まった用紙が排紙口から出ている場合は、排紙口から用紙をゆっくりと引き抜きます。



❺ A カバーを閉じます。

A カバーを閉じると排紙レバーも元の位置に戻ります。

> ポイント
> - 紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じることで解除されます。
> - A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A ガアイテイマス」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

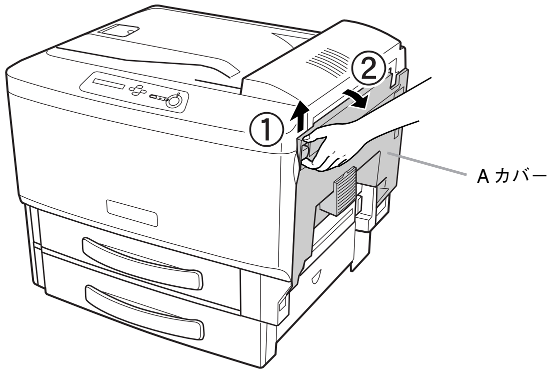
カミヅマリ A C

本体右側の C カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ A C
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 C カバー

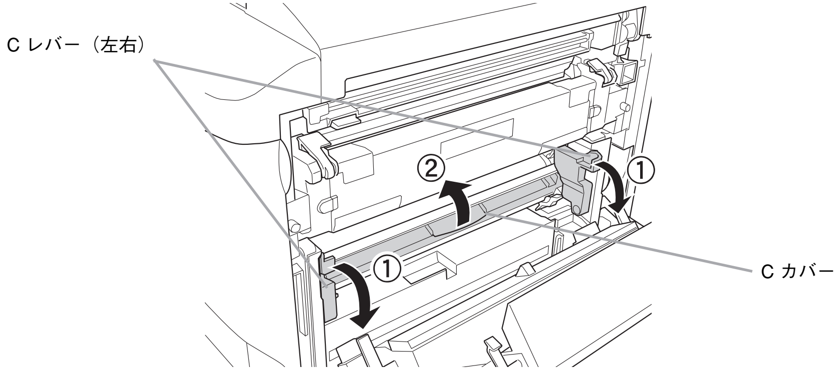
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

❶ 本体右側の A カバーを開けます。

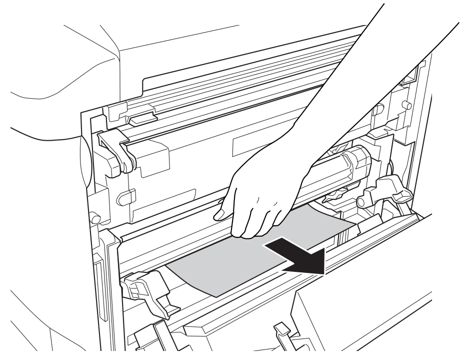


❷ 以下の手順で詰まった用紙を確認します。

Cレバー（左右）を下げてから、C カバーを上方向に開けます。



❸ Cカバーを開けたまま詰まっている用紙の端を持ち､破れないようにゆっくりと引き抜きます。

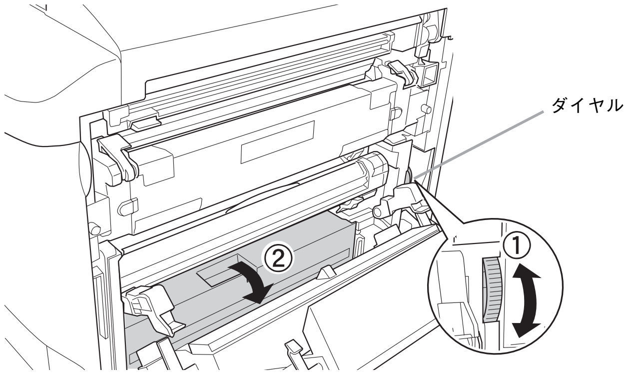


用紙が取り除けたら❺へ進みます｡詰まった用紙が発見できない場合は❹へ進みます。

4 **C レバー（右）の右横にある緑色のダイヤルを上下の方向に回します。詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。**

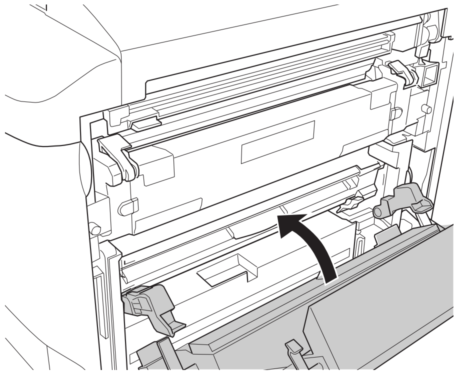
詰まっている用紙が発見できない場合は、D カバー付近を確認してください。

本書 72 ページ「D カバー付近の確認」



5 **A カバーを閉じます。**

A カバーを閉じると C レバー（左右）も元の位置に戻ります。



> **ポイント**
> - 紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じることで解除されます。
> - A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A ガアイテイマス」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

取り外した両面搬送ユニット（DM）は、元通りに取り付けてください。

カミヅマリ H/H DM A D/A D

オプションの両面印刷ユニット内部、または本体内部の D カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ H/H DM A D/A D
EPSON プリンタウィンドウ!3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 H カバー D カバー

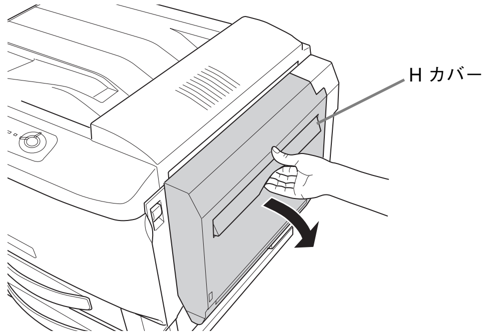
紙詰まりの箇所を以下の手順で調べ、詰まった用紙を探して取り除いてください。

両面印刷ユニット内部の確認

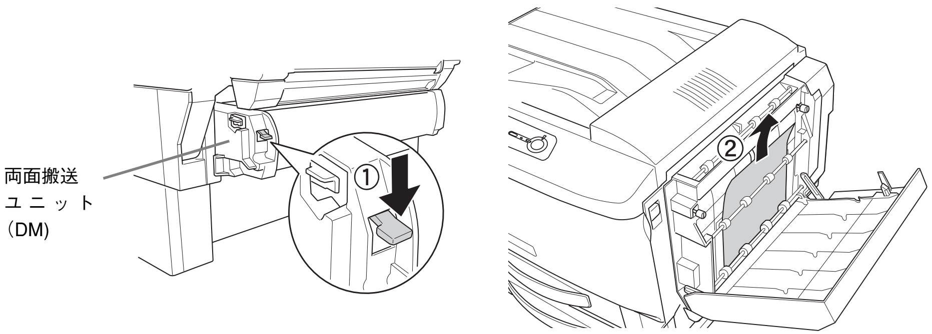
両面印刷ユニットが装着されている場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。
両面印刷ユニットが装着されていない場合は、「D カバー付近の確認」の 2 へ進んでください。

本書 72 ページ「D カバー付近の確認」

1 **両面印刷ユニットの H カバーを開けます。**

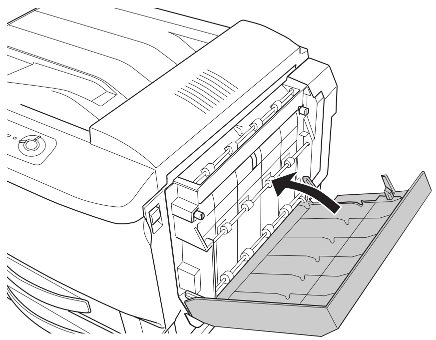


2 両面搬送ユニット（DM）左側にある青色のレバーを下げたまま、詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



ポイント	用紙が引き抜けない場合は、本体右側の A カバーを開閉してから、両面搬送ユニット（DM）を取り外し、用紙を取り除きます。 本書 72 ページ「D カバー付近の確認」

3 H カバーを閉じます。

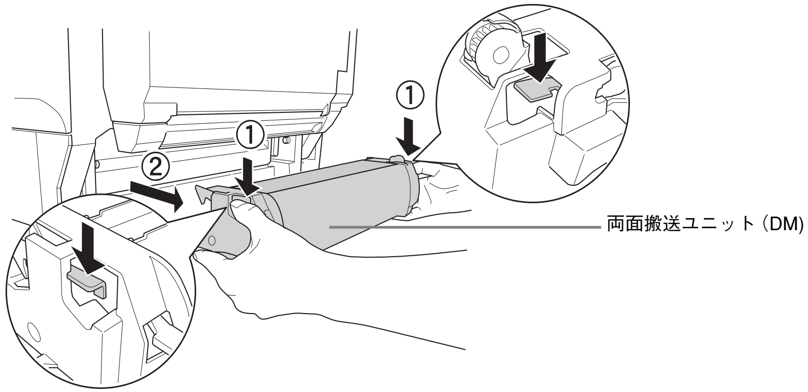


ポイント	• 紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、H カバーを閉じることで解除されます。 • H カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー H ガアイテイマス」と表示されます。H カバーをしっかりと閉じてください。

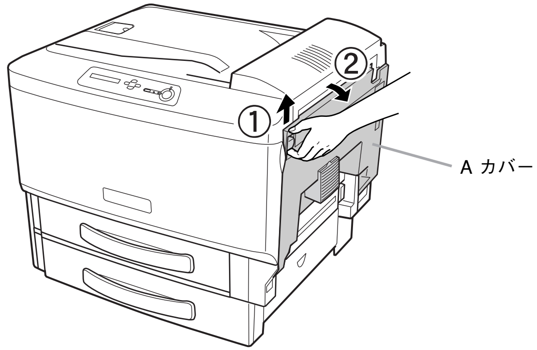
詰まった用紙が発見できない場合は、両面搬送ユニット（DM）を外して本体内部の D カバー付近を確認します。

D カバー付近の確認

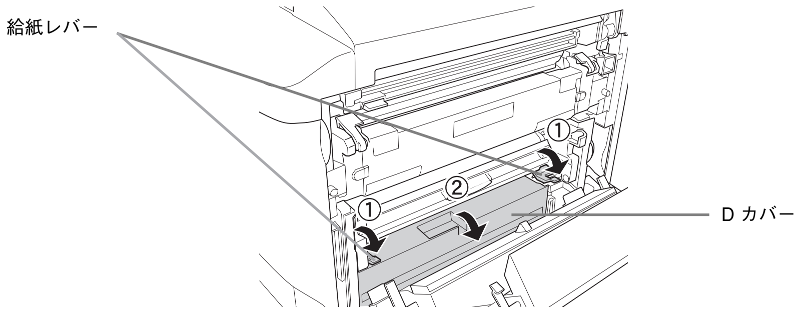
4 オプションの両面搬送ユニット（DM）の左右のレバーを押し下げたまま取り外します。両面搬送ユニット（DM）が装着されていない場合は、5 へ進みます。
詰まっている用紙があれば、用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



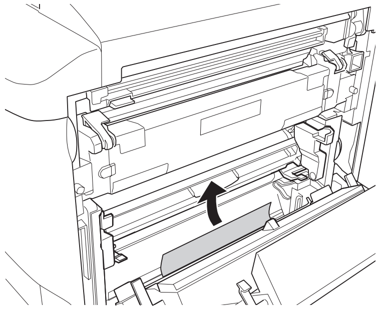
5 本体右側の A カバーを開けます。



6 給紙レバー（左右）を下げてから D カバーを開けます。



7 詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



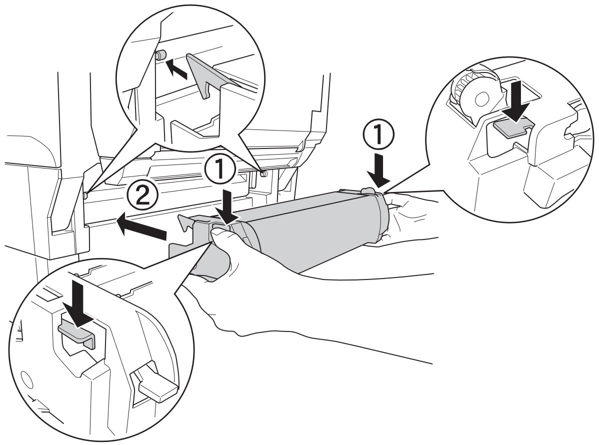
> ポイント
> 詰まった用紙が発見できない場合は、MP カセットまたは用紙カセットを引き出して、用紙をセットし直してください。
> 本書 16 ページ「MP カセットへの用紙のセット」
> 本書 58 ページ「用紙カセットへの用紙のセット」

8 A カバーを閉ます。

A カバーを閉じると給紙レバーと D カバーも元の位置に戻ります。

> ポイント
> - 紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを開閉することで解除されます。
> - A カバーをしっかり閉じていないと、操作パネルに「カバー A ガアイテイマス」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

9 4 で外した両面搬送ユニット（DM）を取り付けます。



プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ !3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

> ポイント
> - USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で本製品を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
> - EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000：

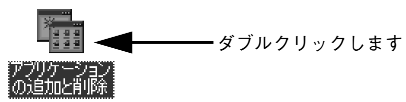
  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。
- Windows XP：

  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合：

  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



- Windows XP の場合：

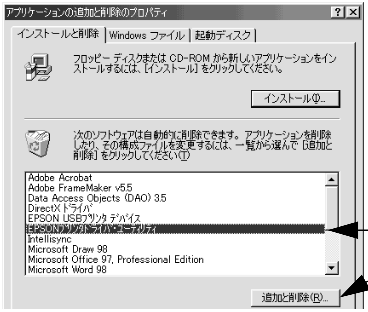
  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。



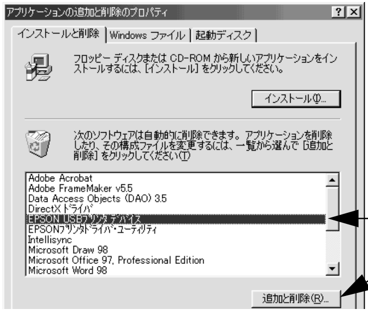
4 **削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows 2000 の場合は［アプリケーションの追加と削除］、Windows XP の場合は［プログラムの追加と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSONプリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 74 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」



- **USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：**
  ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 75 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」



> **ポイント**
> インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。
> ①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
> ②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
> ③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
> ④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

- **EPSON プリンタドライバウィンドウ !3 のみを削除する場合：**
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 76 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除」



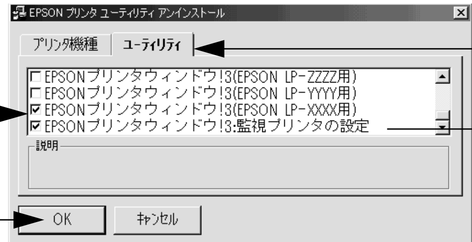
プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

74 ページ手順 4 から続けてください。

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-9500C のアイコンを選択します。**



6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9500C 用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**

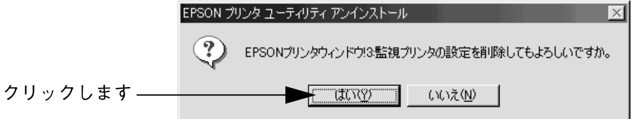


> **ポイント**
> 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9500C 用）の削除が始まります。



> **ポイント**
> 監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。
>
> 
>

8 **削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。



> **ポイント**
> - 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
> - 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

> **ポイント**
> プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

USB プリンタデバイスドライバの削除

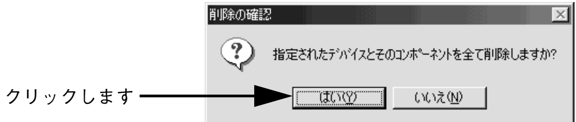
Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。

> **ポイント**
> - USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
> - USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

74 ページ手順 4 から続けてください。

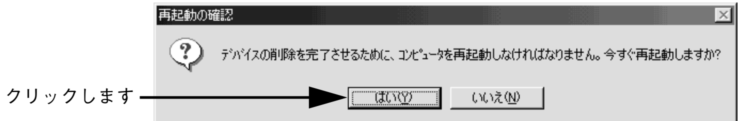
5 **[はい] をクリックします。**

USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。



6 **[はい] をクリックします。**

コンピュータが再起動します。



以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

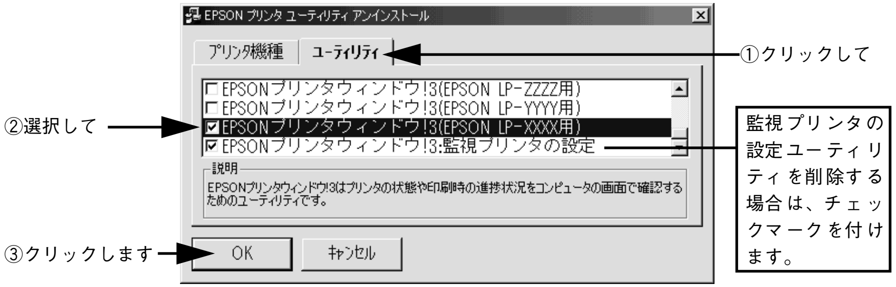
EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

74 ページ手順 ❹ から続けてください。

❺ ［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。



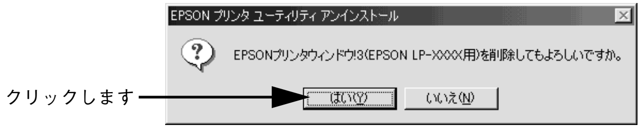
❻ ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9500C 用）］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

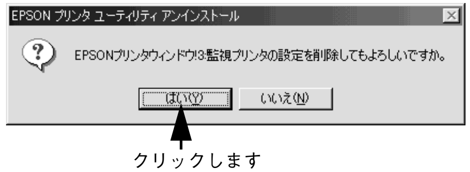


> **ポイント**
> 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ！3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

❼ 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9500C 用）の削除が始まります。



> **ポイント**
> 監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。
>
> 
>

❽ 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。



以上で EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-9500C 用）の削除（アンインストール）は終了です。

> **ポイント**
> プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3 を再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

代替 / 追加ドライバを削除するには

Windows 2000/XP プリントサーバにクライアント用の代替 / 追加ドライバをインストールしている場合は、以下の手順で代替 / 追加ドライバを削除（アンインストール）できます。

なお、Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替 / 追加ドライバは削除することができません。プリンタドライバ自体を削除しても代替 / 追加ドライバは削除されません。Windows NT4.0 の代替 / 追加プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替 / 追加ドライバとして再度インストールしてください。上書きインストールされた代替 / 追加ドライバは問題なく動作します。

> **ポイント**
> 代替 / 追加ドライバ機能は、Windows NT4.0 では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP では「追加ドライバ」と表示されます。

1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

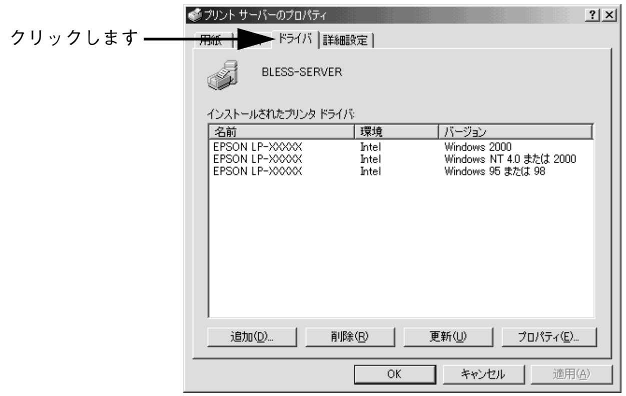
2. **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］を開きます。**
   - **Windows 2000 の場合：**
     ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。
   - **Windows XP の場合：**

   ①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
   ［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、3 へ進みます。
   ②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
   ③［プリンタと FAX］をクリックします。

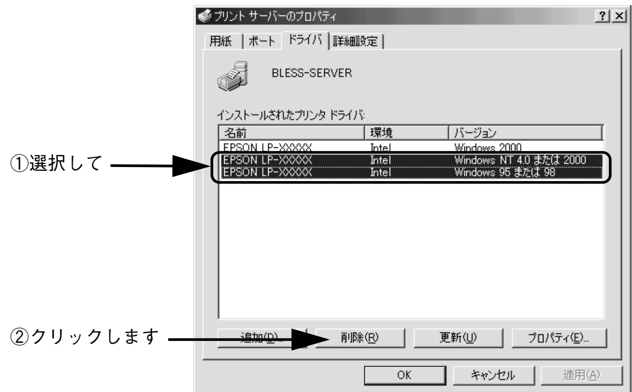
3. **［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］をクリックします。**



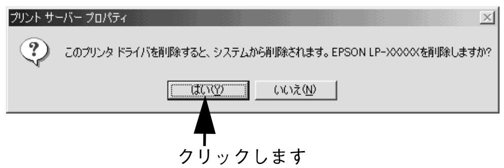
4. **［ドライバ］タブをクリックして、［インストールされたプリンタ ドライバ］リストを開きます。**



5. **削除したい代替/追加ドライバをクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。**



6. **削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。**



7. **［閉じる］ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。**

以上で代替 / 追加ドライバの削除は終了です。

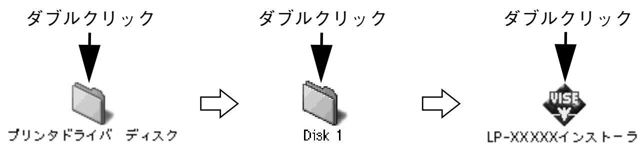
Macintosh の場合

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

1. **起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。**

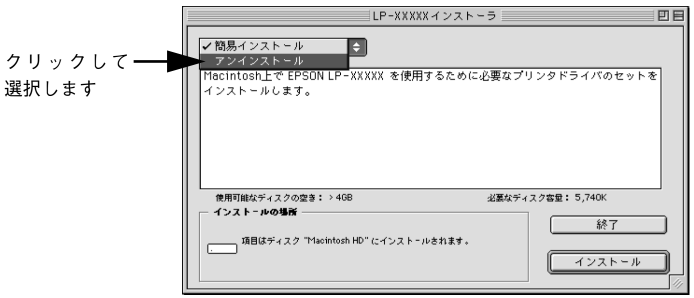
2. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。**

3. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［プリンタドライバ　ディスク］−［Disk1］の順に開き、［LP-9500C インストーラ］をダブルクリックします。**
［プリンタドライバ ディスク］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。



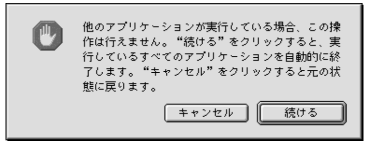
4. **使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。**

5. **インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。**



6. **［アンインストール］ボタンをクリックします。**
プリンタソフトウェアの削除が始まります。

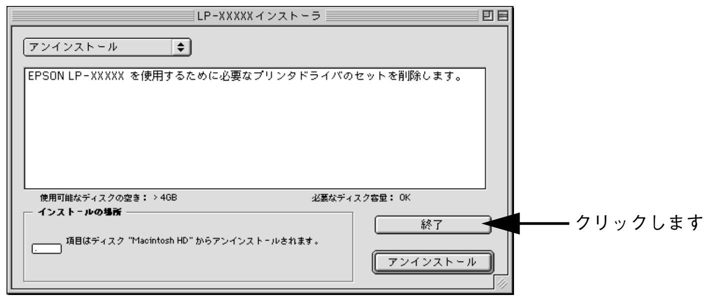


> **ポイント**
> 以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。
>
> 
>

7. **［OK］ボタンをクリックします。**



8. **［終了］ボタンをクリックします。**



以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

> ポイント
> 各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

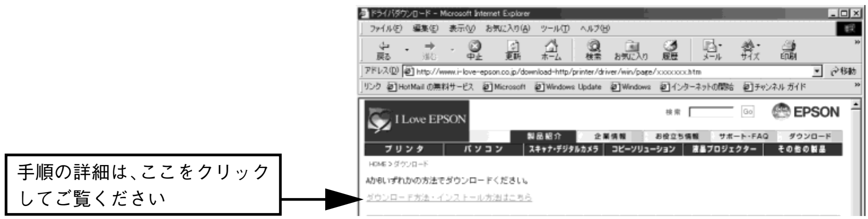
ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮 *1 ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍*2してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

> ポイント
> インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
> ☞ Windows：本書 73 ページ「Windows の場合」
> ☞ Macintosh：本書 78 ページ「Macintosh の場合」

1 **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2 **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**



特殊紙に思い通りに印刷できない

ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

その他の問題が発生したとき

添付の CD-ROM には、本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）360 ページ「困ったときは」

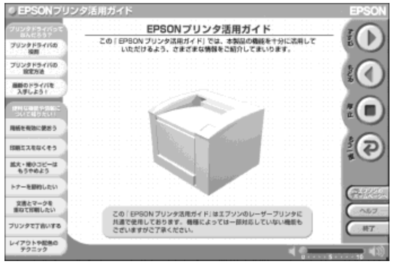
付録

電子マニュアルのご案内

本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

プリンタ活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。



ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書 84 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の もくじ」



ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本機に添付されているプリンタソフトウェア CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の見方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 81 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本機に添付のEPSON プリンタソフトウェアCD-ROM に収録されている「プリンタ活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。

> ポイント
> ユーザーズガイド（CD-ROM 版）はページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

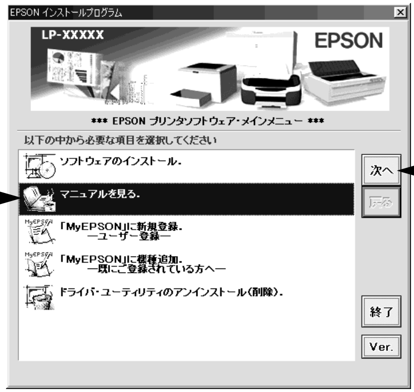
Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

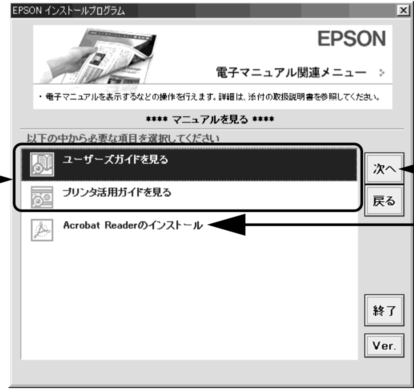
> ポイント
> Acrobat Reader がインストールされていない場合は、❸ でインストールしてください。

❶ EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

❷ 次の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



❸ ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして、［次へ］をクリックします。

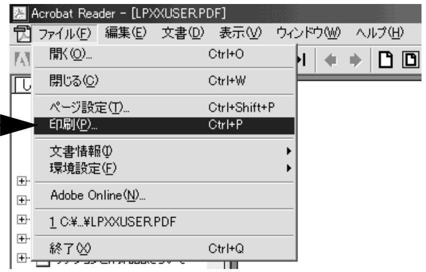


選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

❶ プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。



3 ［用紙サイズに合わせてページを縮小］および［用紙サイズに合わせてページを拡大］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。



4 ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Macintosh での見方

ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

ポイント
Acrobat Reader がインストールされていない場合は、4 でインストールしてください。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

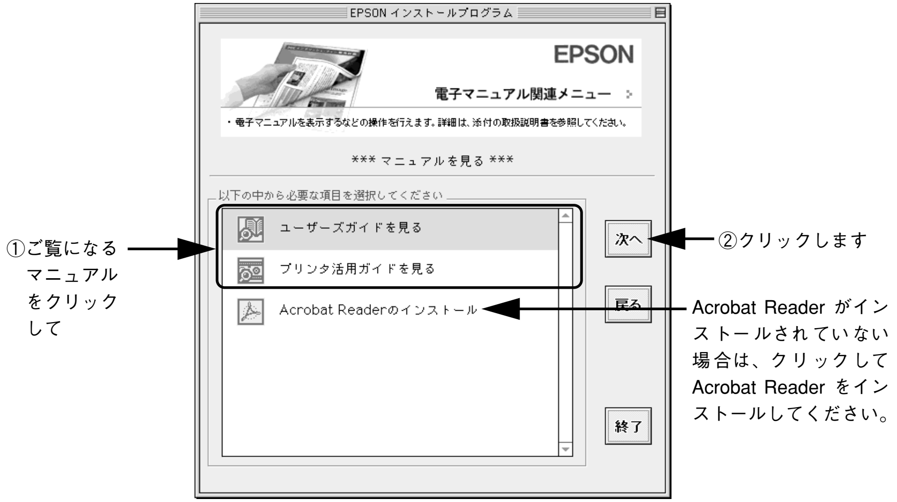
2 ［インストーラ］をダブルクリックします。



3 次の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



❹ ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして、［次へ］をクリックします。

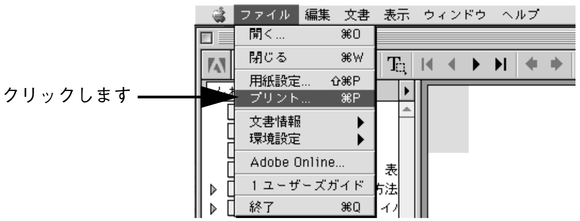


選択した電子マニュアルが表示されます。

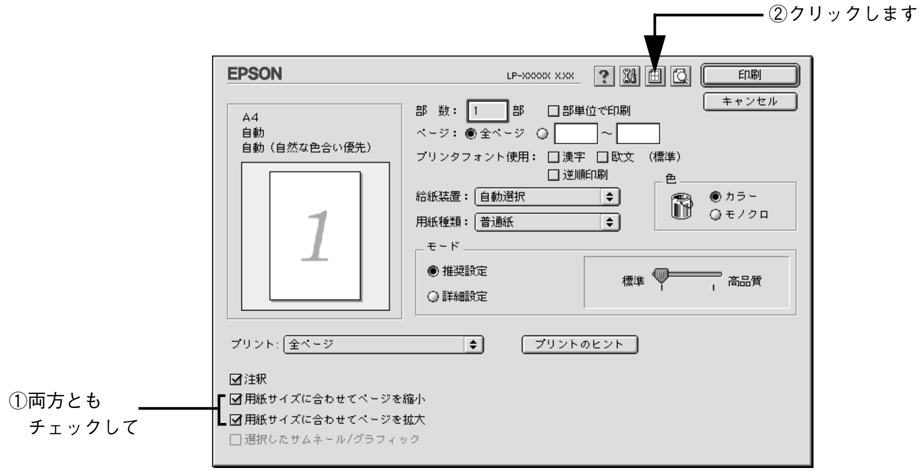
ユーザーズガイドの印刷方法

❶ プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

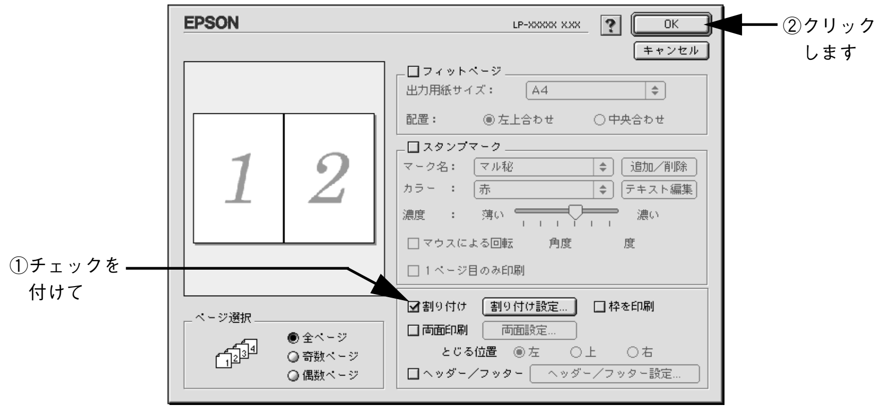
❷ ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。



❸ ［用紙サイズに合わせてページを縮小］および［用紙サイズに合わせてページを拡大］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。



❹ ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



❺ ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ

添付されているフォントについて

オプションと消耗品について

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

DOS アプリケーションでのプリンタ設定

本機を DOS アプリケーションで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。
DOS アプリケーションで使用する場合は、アプリケーション上でプリンタの機種名を選択することで、そのプリンタが使用可能になります。

ポイント
不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100%利用できない場合があります。

設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションによって異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。
詳しくはお使いのアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

海外版アプリケーションを使用する場合

海外版アプリケーションを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

ポイント
- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P モードにしてください。
- 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、操作パネルで文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。

国内版アプリケーションを使用する場合

1. **DOS アプリケーションを起動します。**

2. **DOS アプリケーションを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**
使用している DOS アプリケーションの取扱説明書を参照して、実行してください。

3. **LP-9500C を選択します。**
LP-9500C がない場合は、次の優先順位でプリンタ機種名を指定します。

ESC/Page プリンタが選択できる場合		ESC/Page プリンタが選択できない場合	
1	LP-9200/9200S/9200SX	1	ESC/P-24-J84 *1,*2
2	LP-8400/8300/8300S/8200	2	VP-1000/4800/3000 *1,*2
3	LP-9000	3	ESC/P-24-J83 *1,*2
4	LP-1800/1700/1700S	4	VP-135K/130K *1,*2
5	LP-1600	5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1,*3
6	LP-8500/8000/8000S//8000SE/8000SX		
7	ESC/Page		
8	LP-1500/1500S/2000/3000		
9	LP-7000/7000G		

*1: 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
*2: 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P モードにしてください。
*3: PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードは ESC/PS でなければ印刷できません。

ポイント
プリンタモードは、基本的に［ジドウ］(初期設定）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど､正しく印刷されない場合のみ変更してください。

DOS アプリケーションでの印刷の流れ

1. **レイアウトを指定して、文書を作成します。**
文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズ、向きなど）をアプリケーション上で指定します。アプリケーションによって手順が異なりますので、アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

2. **印刷の設定をします。**
印刷する用紙サイズや向き、給紙装置などを、アプリケーション上で設定します。

	設定方法 *1
印刷前に必ず設定する項目	給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
必要に応じて設定する項目	コピー枚数、縮小、解像度

*1 アプリケーションで設定できないときは、操作パネルで設定します。

3. **印刷を実行します。**
アプリケーションから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙をご覧ください）
  受付日時 ：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間 ：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金と支払方法</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td>年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代＊は無償になるため予算化ができて便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。</td><td>無償</td><td>年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>無償</td><td>出張料＋技術料＋部品代

修理完了後
そのつどお支払いください</td></tr>
</table>

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います

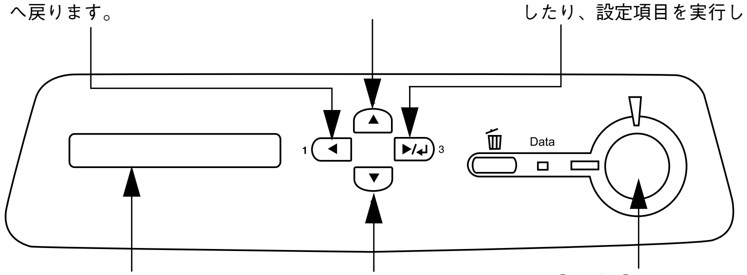
設定モードの設定一覧表（操作パネル）

操作方法、設定内容、機能について詳しくはユーザーズガイドを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）218 ページ「操作パネルからの設定」

[◀(1)] スイッチ*
前の階層（設定項目 / 設定メニュー / 通常の操作モード）へ戻ります。

[▲(2)] スイッチ*
前の設定メニュー/ 設定項目 / 設定値を表示します。

[▶/↵(3)] スイッチ*
次の階層（設定メニュー / 設定項目 / 設定値）へ進んだり、設定値を確定したり、設定項目を実行します。



液晶ディスプレイ
設定メニュー / 設定項目 / 設定値を表示します

[▼(4)] スイッチ*
次の設定メニュー/ 設定項目 / 設定値を表示します。

[印刷可] スイッチ
設定モードを終了します（どの階層からも直接通常の操作モードへ戻ります）。

* どのスイッチを押しても、設定モードに入ります。

ポイント

- 次の一覧表で設定値の欄に「−」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。[▶/↵(3)] スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに取り付けていないオプション用の設定は表示されません。

（網掛け）で表示された項目は、プリンタドライバで設定および処理可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート	−
	I/F カードジョウホウ *1	−
	PS3 ステータスシート *2	−
	PS3 フォントリスト *2	−
	ROM モジュール A ジョウホウ *3	−
	ROM モジュール B ジョウホウ *3	−
	C トナーザンリョウ	−
	M トナーザンリョウ	−
	Y トナーザンリョウ	−
	K トナーザンリョウ	−
	C カンコウタイライフ	−
	M カンコウタイライフ	−
	Y カンコウタイライフ	−
	K カンコウタイライフ	−
	ノベインサツマイスウ	−
	カラーインサツマイスウ	−
	B/W インサツマイスウ	−
キュウシソウチメニュー	MP カセットヨウシサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（官製四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、Executive（EXE）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、ヨウ 6、チョウ 3、カク 2、A3F
	カセット 1 ヨウシサイズ *4	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、B（Ledger）、F4
	カセット 2 ヨウシサイズ *4	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、B（Ledger）、F4
	カセット 3 ヨウシサイズ *4	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、（Ledger）、F4
	MP カセットタイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル
	カセット 1 タイプ *5	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 2 タイプ *5	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 3 タイプ *5	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3 *2
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3 *2
	I/F カード *1	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page、PS3 *2

設定メニュー	設定項目	設定値
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、Q ハガキ（四面連刷ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、Executive（EXE）、B（Ledger）、F4、ヨウ 0、ヨウ4、ヨウ 6、チョウ3、カク2、A3F
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	ハヤイ（初期設定）、キレイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ウエオフセット B[*6]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット B[*6]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン	30プン（初期設定）、60プン、120 プン、180 プン
	I/F タイムアウト	20 ～ 600 ビョウ（初期設定60 ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、MP カセット、カセット 1、カセット2[*4]、カセット3[*4]
	MP カセットユウセン	スル（初期設定）、シナイ
	コピーマイスウ	1 ～ 999（初期設定 1）
	リョウメンインサツ[*6]	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ[*6]	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、アツガミ、アツガミショウ、OHP シート
	シメン	オモテ（初期設定）、ウラ
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	LCD コントラスト	0 ～ 15（初期設定）
リセットメニュー	ワーニングクリア	－
	オールワーニングクリア	－
	リセット	－
	リセットオール	－
	セッテイショキカ	－

設定メニュー	設定項目	設定値
パラレルI/Fセッテイメニュー	パラレル I/F[*7]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACK ハバ[*7]	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ[*7]	ECP（初期設定）、OFF、ニブル
	ジュシンバッファ[*7]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
USB I/F セッテイメニュー	USB I/F[*7]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	USB SPEED[*7]	HS（初期設定）、FS
	ジュシンバッファ[*7]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
I/F カードセッテイメニュー[*1]	I/F カード[*7]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	I/F カードセッテイ[*8]	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ[*9]	パネル（初期設定）、PING、ジドウ
	IP[*9]	0.0.0.0～255.255.255.255（初期設定192.168.192.168）
	SM[*9]	0.0.0.0～ 255.255.255.255（初期設定 255.255.255.0）
	GW[*9]	0.0.0.0～255.255.255.255（初期設定255.255.255.255）
	NetWare[*9]	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk[*9]	ON（初期設定）、OFF
	NetBEUI[*9]	ON（初期設定）、OFF
	I/F カードショキカ[*9]	－
	ジュシンバッファ[*7]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
ESC/PS カンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 → A4 タテ
	モジコード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm（初期設定）、22mm
	カッコクモジ	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、0
	ヨウシイチ	ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ-5、チュウオウ +5
	ミギマージン	ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ（初期設定）、ゴシック
ESC/Page カンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル（初期設定）、シナイ
	カイページ	スル（初期設定）、シナイ
	CR	CR ノミ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF ノミ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF ノミ
	エラーコード	OFF（初期設定）、ON
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3
	フォームオーバーレイ[*10]	OFF（初期設定）、ON
	フォームバンゴウ[*10]	1 ～512（初期設定 1）

設定メニュー	設定項目	設定値
PS3 カンキョウメニュー*2	PS3エラーシート	OFF（初期設定）、ON
	COLORATON	COLOR（初期設定）、MONO、TrueCol.
	IMAGE PROTECT	OFF（初期設定）、ON

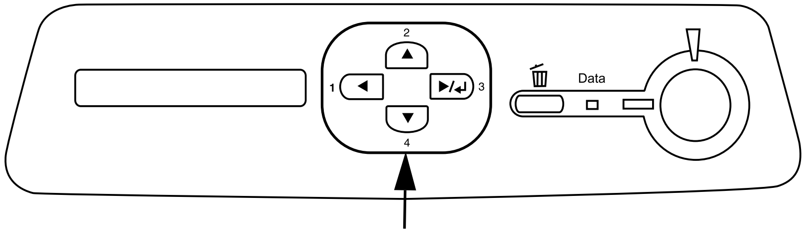
*1 オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。
*2 PS3 モジュール（LP95CPSROM）が装着時のみ表示されます。
*3 オプションの ROM モジュールが装着され、ROM モジュール内に情報がある場合のみ表示されます。
*4 プリンタが自動検知した用紙サイズを設定値として表示します。なお、［カセット 1 ～ 3 ヨウシサイズ］は、増設カセットユニット（LPA3CZ1CU1）装着時のみ表示されます。
*5 増設カセットユニット装着時のみ表示されます。
*6 両面印刷ユニット（LPA3CRU1）装着時のみ表示されます。
*7 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源再投入後、設定が有効になります）。
*8 設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*9 ［I/F カードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*10 フォームオーバーレイ ROM モジュール（LPFOLR4M2）装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。

発生しているワーニングを確認するには

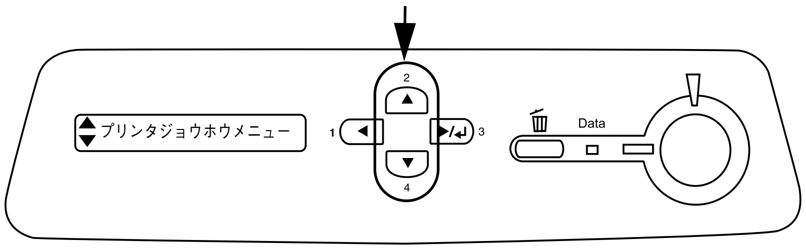
現在発生しているワーニングを液晶ディスプレイで確認することができます。

1 液晶ディスプレイ右のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、液晶ディスプレイに［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

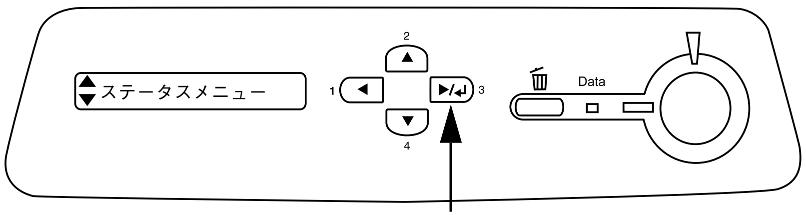


2 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して、ステータスメニューを選択します。



3 ［▶/↵(3)］スイッチを押します。

現在のワーニングメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。複数のワーニングが発生している場合は、［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押すと、ワーニングメッセージの表示が切り替わります。



EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）

刑法	第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

プリンタ・ペリフェラル

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570ー090ー090（全国ナビダイヤル）【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土曜日10:00〜17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911 東京（042）585ー8500 名古屋（052）202ー9532 大阪（06）6397ー4359 福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738 大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンアートスタジオあずみ野 〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内
【開館時間】 10:00〜18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 5（B）

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

LP-9500C / LP-9500CZ スタートアップガイド

EPSON

Printed in Japan 03.XX-XX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4044551_00	全て	新規制定	